

水

永代節用盡歲目錄

○發端序文

須彌四天王之圖
十幹十二方位之圖
芳野山春景之圖
大日本國之圖
自帝京諸品行程
同 三景之圖
重詮故事 十卷
智仁勇三德之圖
子之日外行車之圖
百官名及同東百官名
平安城禁闕之圖
同 雉中浩外之圖 三
鴨松尾兩社對推之圖
附 本朝北二社之名目
同 三山之名目

諸家御公御鑑

附 御家領合印
改正御武鑑
附 御知行御鑰印
立花砂物圖式并弁
茶之湯待合之圖
并 法式
同 茶道具圖式
煎茶道具圖式
盆山石圖式
圍碁作物并詞寄
象碁造物并詰方
九九之名數
八算掛割之圖

○首書目次

本朝年代記 圖圖入
當用四季文章草
同 手形諸證文認方
三國傳燈佛法之意
京都寺院鑑
東武寺院鑑
浪花寺院鑑
和漢武將名數圖
華雅聖蹟田名尺
附 方位惣名
妙藥急用并理
名乘字考
五性書判認樣
同 名頭尺

同 大高山之名目

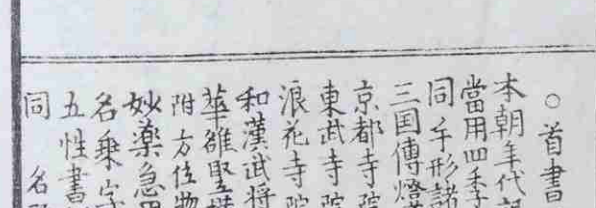
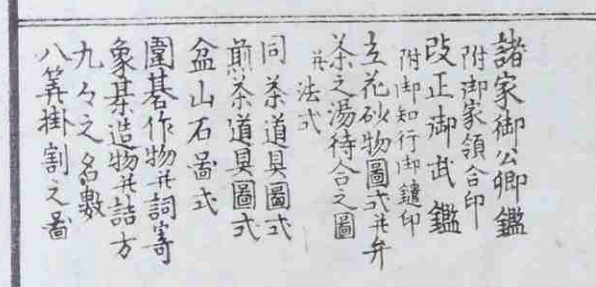
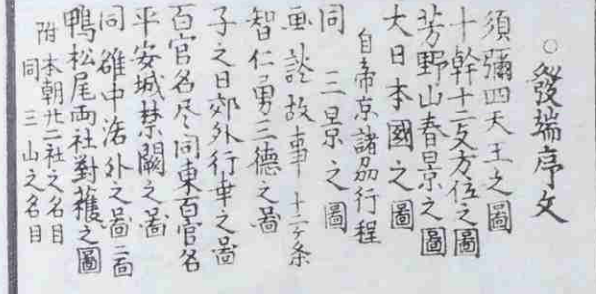
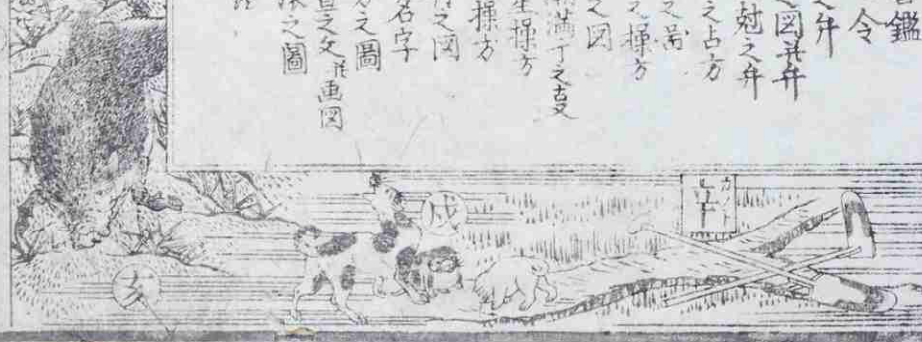
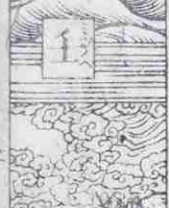
江戸諸方肉之圖
東海道驛路之圖
大坂諸方肉之圖
淀川筋風景之圖
附 諸國大河之名數
山城五大橋名目
東武三大橋名目
浪花三大橋名目
東海道安橋名目
神儒佛三道之圖
本朝武者位之圖
四季十月之異名
本朝武將各傳
同 英雄軍歌仙位高
武家諸役名目
此外放鷹之圖
諸家裝束之圖式
同 武具之圖式
小笠原流積物圖式
諸禮當用之圖并弁
諸園年中行古文

同見一掛割之圖

本朝古今鑄錢之圖
當世料理四季獻立
能面之圖式
當流小謠 廿章
阿州一本櫻之圖
東武卧龍梅之圖
色紙短尺經樣
四季詠物之圖
近世地下世歌仙之圖
俳諧古今世六仙之圖
日本松之圖
偏冠作字之圖
滿湘八景之詩歌
近江八景之詩歌
十三門部繪抄
節用之大吉并凡例
文昌帝君之圖
并 二十八宿之圖

歷世雜書鑑

改正服忌令
曆中下段之并
故人觀相之圖并弁
男女相性生剋之并
四季皇帝之占方
手筋古必之圖
知死期時之操方
五性六十之圖
月之出入朝滿丁之文
孔明六曜星操方
破軍星之操方
七福神空舟之圖
朝鮮之假名字
禹馬書方之圖
三社御託宣之文 并 魚圖
立意馬心模之圖
總目終



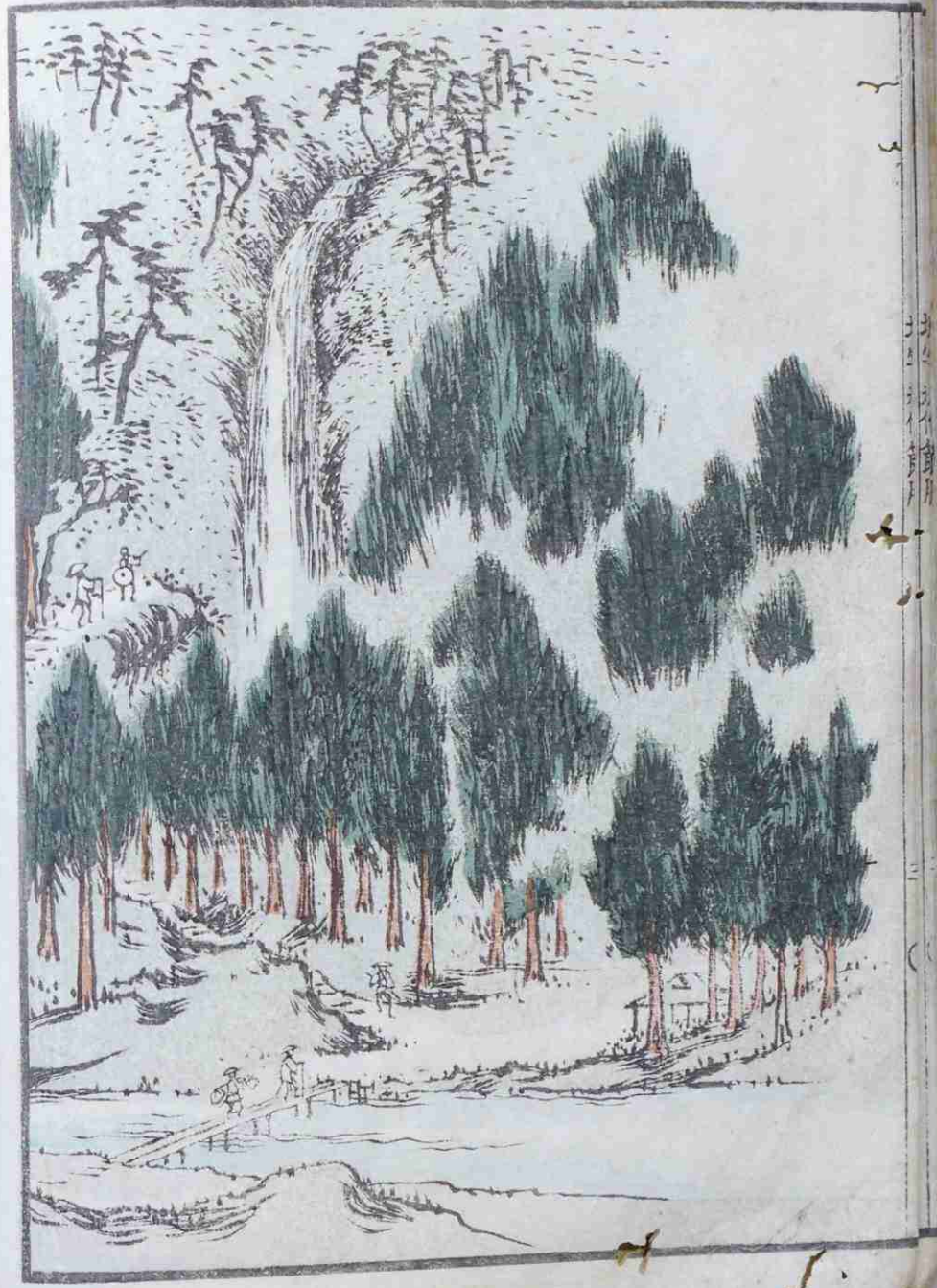
松林

同靖鈴湍

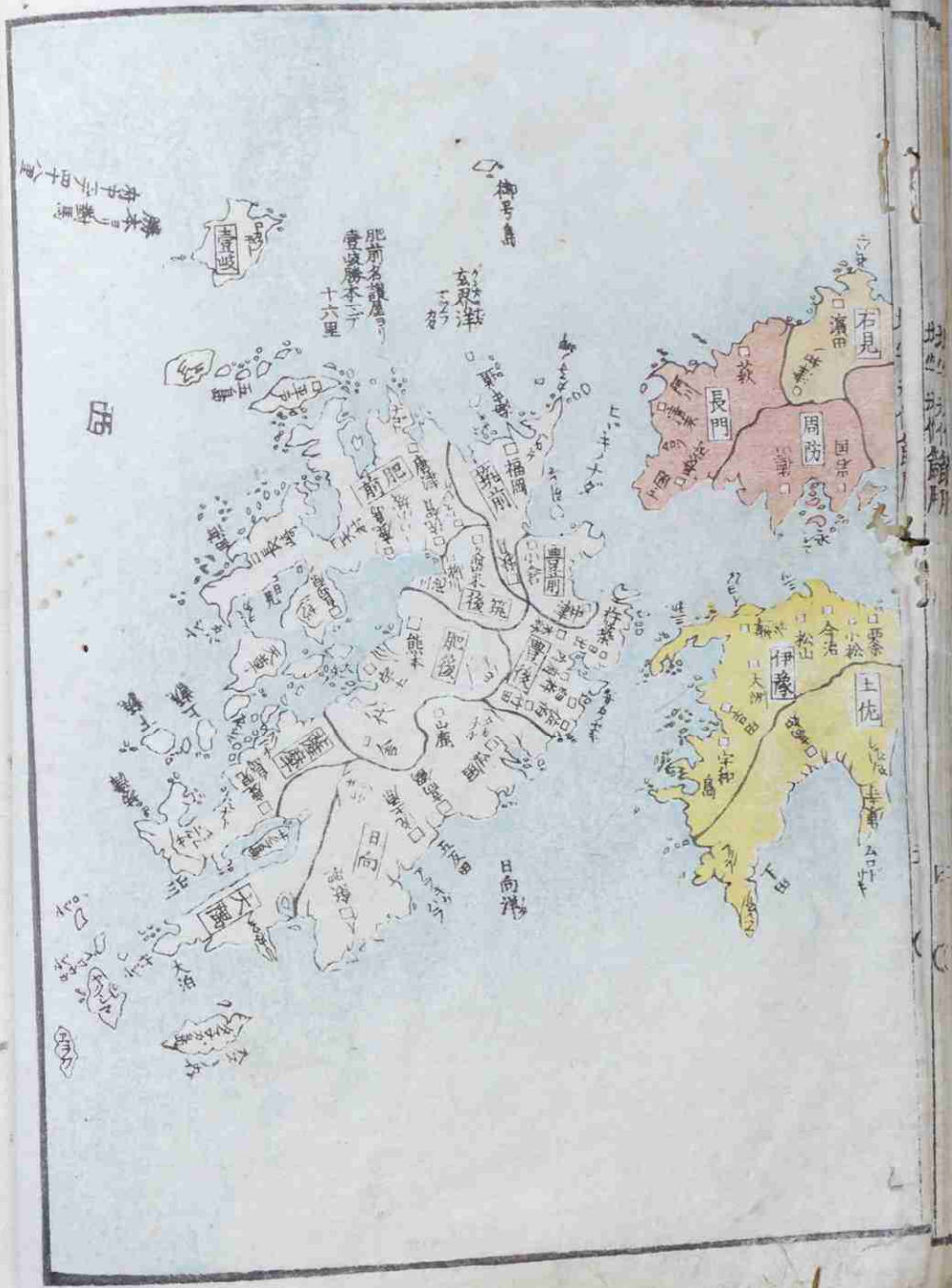
松堂



曹子大布田



曹子大布田



豊前名護屋
豊前本三
十六里

田

御手島

五郎津

日向津

豊前名護屋
豊前本三
十六里

朝鮮



天照大神の御子尊の治りて

貴きおの言すを更なり見きて

の隙間北より国形と御覧して精略の賢治がごとと詔し

豊秋津洲と名号大倭国と称す言ハ起り

又扶桑若木と号するものハ皆余国より

称する処なり北極星地と云ふこと三十

五度ふ當て漢土の陝西河南の地と相

同じなり都て六十八箇回東西海陸ともハ

行程凡五百十五里南北に於てハ大いハ

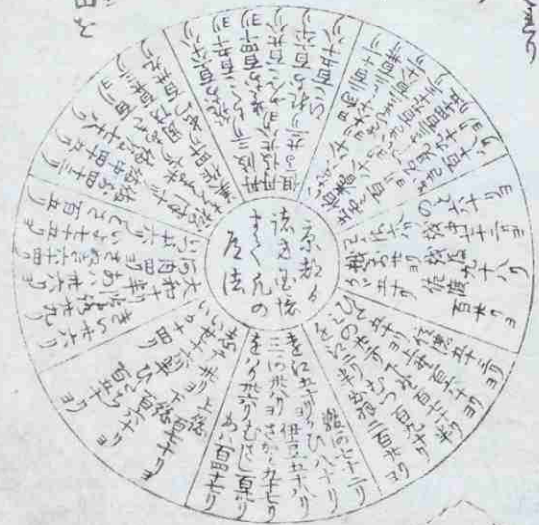
廣狭あり郡數合して六百三十二郡田畝

九十六萬五千九百五十二反租米二千二百

四十六萬八千二百九十九石なり是往古の

改正して其後山林海澤を闢埋し新田と

開発する夏今以て知はらずと云



琉球

皇国なるハ異國小すらとて
神武天皇大和國葛上郡朕上

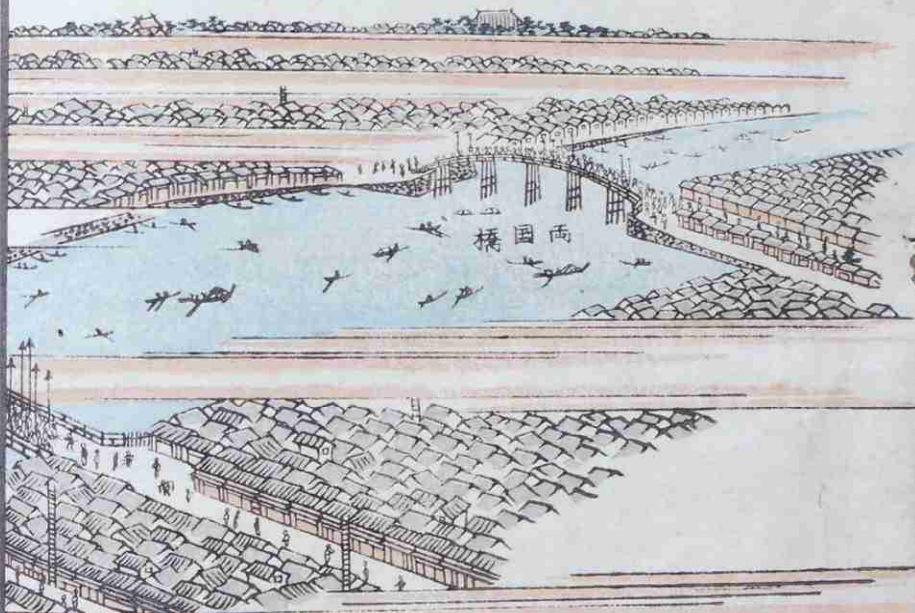
夫日本ハ豊葦原の中つ國水穂の國
玉垣の内つ國浦安比國細戈千足の國秀真

國なく國史見へて

儒

儒ハ六ツテ少クモ
 一ハ世ヲ治スル
 二ハ世ヲ化スル
 三ハ世ヲ教スル
 四ハ世ヲ導スル
 五ハ世ヲ養フ
 六ハ世ヲ保フ
 此六ツテ少クモ
 一ハ世ヲ治スル
 二ハ世ヲ化スル
 三ハ世ヲ教スル
 四ハ世ヲ導スル
 五ハ世ヲ養フ
 六ハ世ヲ保フ

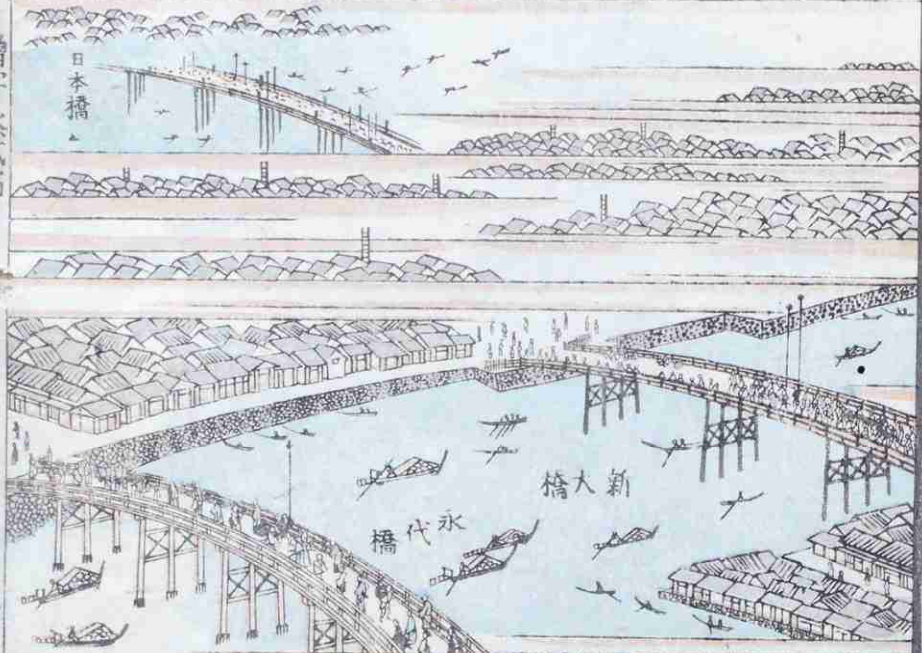
聖堂



此の地は...

聖堂
 八丁の...
 上野に...
 馬車
 子代...
 針...

聖人といふ
 孔子といふ
 日本橋
 新大橋
 水代橋



新大橋
 水代橋
 日本橋
 子代...
 針...

城山坊竹館用
城山坊竹館用

天の橋立は三ツ澤の巻
よふ乾ふあり河原
の甲より二十六丁丁の
橋（さ）あり松松松
丹後国鳳士託（う）い
舞鶴野東北陽方香
速石里此里之海を長
大石前長二千二百二十
九丈廣或所九丈以下
或所十丈以上廿丈以下
先名天橋立後名文
志後然者國生大神
伊射奈麻命天爲通
行而撰作丘故文撰丘
よ一（つ）れ上古の（つ）
少く神代の天橋立の
餘波もる傳とありく
靈地よりけりはれを



丹后 同三景之
六龍
神社海に丹波木
海之國海入遠春
負囊熱仙入色
收拾風物一雨
九世神海八里松
文珠浄土古靈殿
人間不獨摩者火
水磨多時時燄
付（さ）や吉井
かくハ法経号
案文

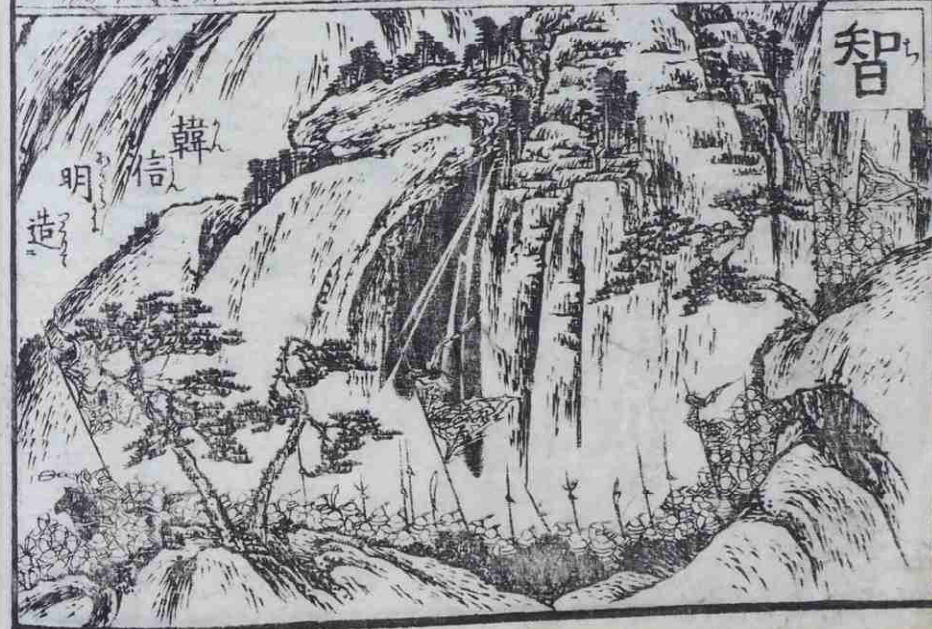
吾國の絶多し
橋立の（さ）
少許の社と又珠を六
二（つ）おみ（つ）之此百
を切（さ）れつ橋立の
又珠大士日本又珠
の一神と又語
いさつ（さ）
神のせう 妻は
（さ）の（さ）
めちれや
（さ）の（さ）
と後の橋の 津左
子（さ）の（さ）
うねさゆすの
天の（さ）

天の橋之番



鳥居 橋立
天の ちくさ
橋立の（さ）
（さ）の（さ）
（さ）の（さ）
（さ）の（さ）
（さ）の（さ）
（さ）の（さ）
（さ）の（さ）

城の竹筒用
地生枝竹筒用



智

韓信
明造



暗度陳倉道

捕西行 正威の勳
男之父 遠征を
ちりく 勳を
勝る 足利の兵
を破る 捕忠
もを 兵との
公の 改及正
うられ 聖
運の 聖
世大士の 矢の 指も して
うねて 在 様も 死 入る
と 世 今 死 今 死 今 死
僧 養 講 養 講 養 講
建仁の 正 宗 統 承 承
從 依 依 依 依 依 依
あ 入 入 入 入 入 入
作 作 作 作 作 作
鷹 鷹 鷹 鷹 鷹 鷹
庭 賢 生 八 歳 口 始
解 言 詩 今 古 同 中
異 河 眼 三 年 運
と 人 其 其 其 其 其 其
感 一 一 一 一 一 一

道

均分 坊州 備用
地生 悉作 備用

種三番宗祇ある時孫中
盜難あり一登音行の
のそまきこころ
は坊々然を利て
おぼくやあまきき
こむももしよとうあふ
こふいあはせき
こふいあはせき
浮世のちりまをも死
十つの子をいぬ
ハハ人殺さき罪
もみをもて返してま々のふ



安野松津宮を敵ハ三母実休の
合才へ天文十九年左界妙因寺
の連あり 古沢の所をさ
よりおしちんこころの
あふりへいけり
かこころをいぬ
折つー兄実休
誰のよーおまのいけ
を康あーも強んは 怒
さすもさのいぬこころ折て兄実
休の討死を故郷へ送るこころを
さすもさのいぬをいぬ



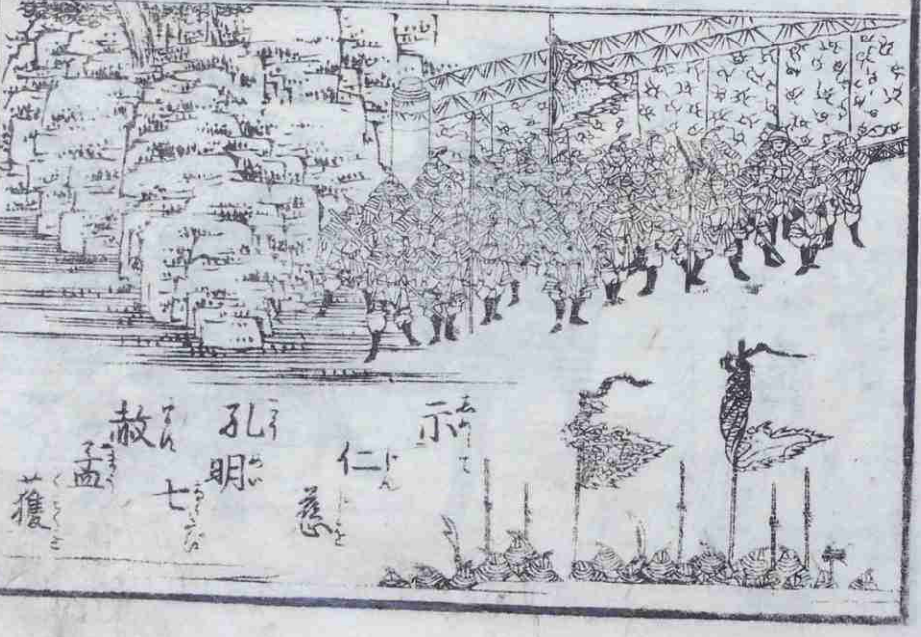
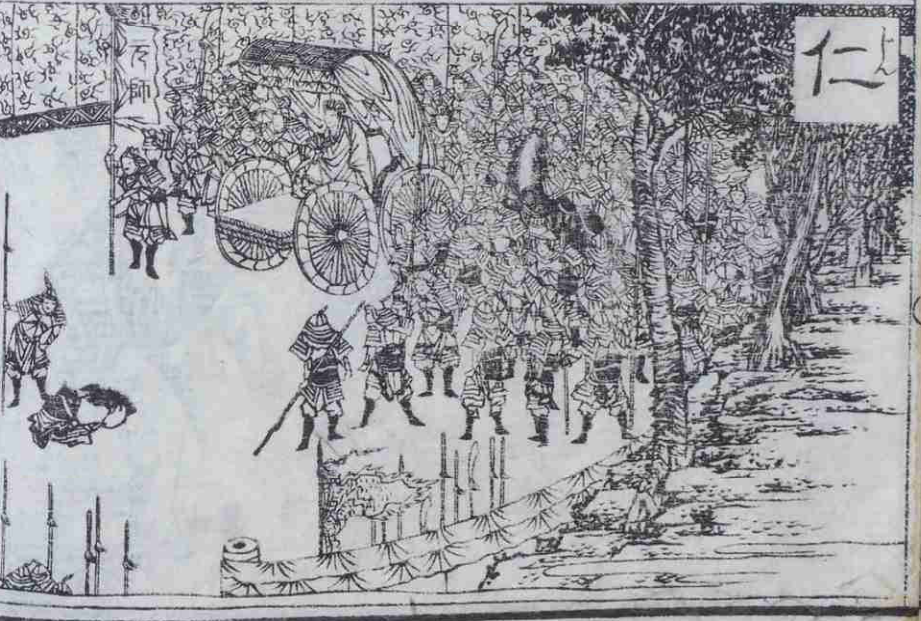
北野の社司勝部剛細の連あり
志一ゆく月く燈籠着し号
以一夜お神光翁と休て
後お神光翁は殿
下におお人ー連
さのの秘密草水
脚水の二巻を
をいぬめを中
よまて
解落の教
こころ



御智左馬助 光俊の権任
日向先秀が重長へ山崎
の軍城をいぬ
お王の城を馳りお
おの候より堀が五
百の巻より合樹様
こころをいぬ
一踏の城をいぬ
てまのいぬ
おんく板中の
城をいぬ



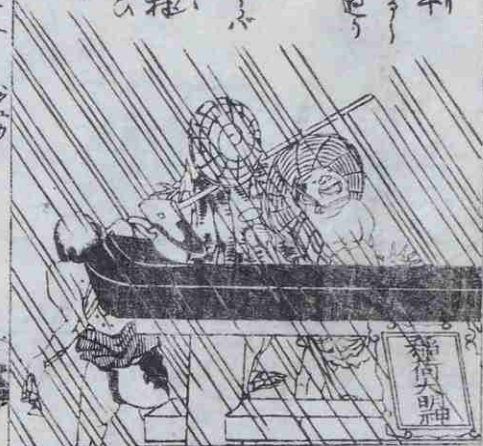
仁



示 仁 明 七 孟 獲

曾子 式 布 目

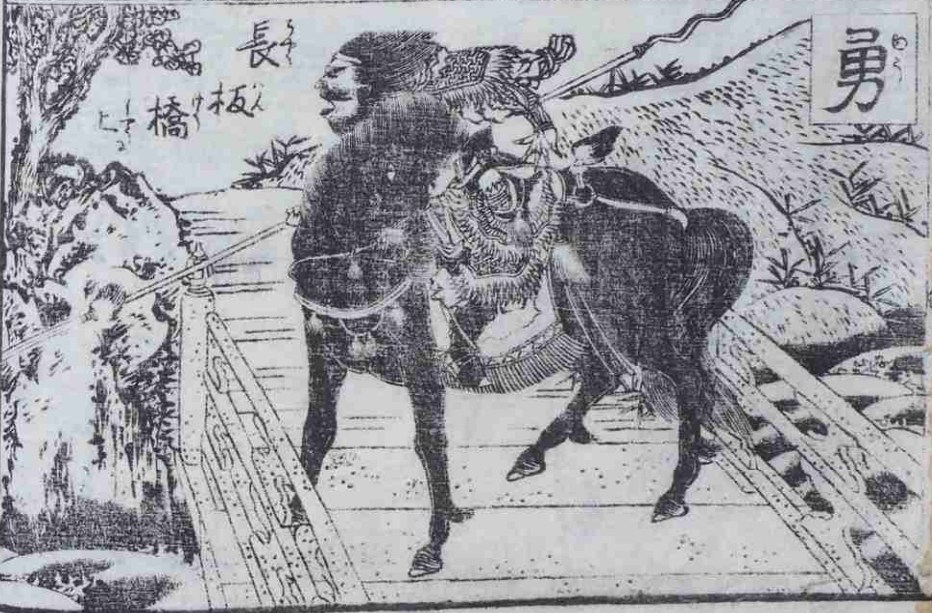
あまの年の多天野
 一むしりむしりあまの
 のいぢりあまの
 夕ふとや田を
 とめづりの舟なるふ
 と此れあまの舟なるふ
 たる舟なるふむしり
 隙の舟なるふむしり
 をぬらうけり



城北白川の山中か道人あり白鶴
 号す菴中一性を養ふく二百
 有余年批上中庸と老子と
 金剛經を置くのまんぢく
 石川大山と傳つて八分
 の書法と書ひ
 僧白鶴之よ
 思えく難病
 養生の法を
 結句一書と
 著し一夜解脚御

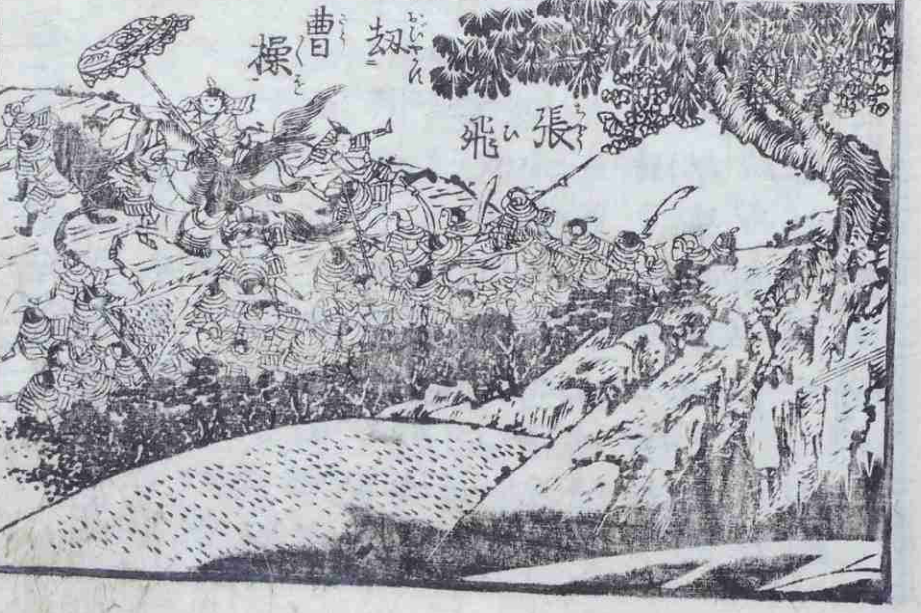


枯樹は江戸の大通名
 あまの女といつて時々十二
 才の附上りの様をえて
 向あり 井の
 あまの女といつて時々十二
 才の附上りの様をえて
 向あり 井の
 あまの女といつて時々十二
 才の附上りの様をえて
 向あり 井の



勇

長板橋



曹刿

張飛



地蔵菩薩 井筒 井筒

初日 野行 之 番
 ひき ぼ
 ひき ぼ
 ひき ぼ
 ひき ぼ
 ひき ぼ
 ひき ぼ
 ひき ぼ
 ひき ぼ
 ひき ぼ
 ひき ぼ

○ 百官諸職名盡

權帥	宇生	府生	帶刀	枕倉	至水	典藥	織部	至部	大治	總殿	侍從	中將	御直	擲政
大貳	權守	枕京	枕馬	枕邊	將曹	正親	大膳	刑部	大治	陰陽	內記	少將	大納言	關白
少貳	權介	大掾	滴口	兵庫	勸農	內膳	大炊	刑部	大治	內西	大舍人	史	參議	右大臣
按察使	大目	小舎人	小舎人	市	典鑑	造酒	木工	大治	大治	外記	圖書	中務	少納言	右大臣
城介	大目	舎人	舎人	主鈴	靱負	修理	至殿	大治	大治	式部	中務	大將	大將	内大臣



の松原
 まつもと
 まつもと
 まつもと
 まつもと
 まつもと
 まつもと
 まつもと
 まつもと
 まつもと
 まつもと

○ 東百官名盡

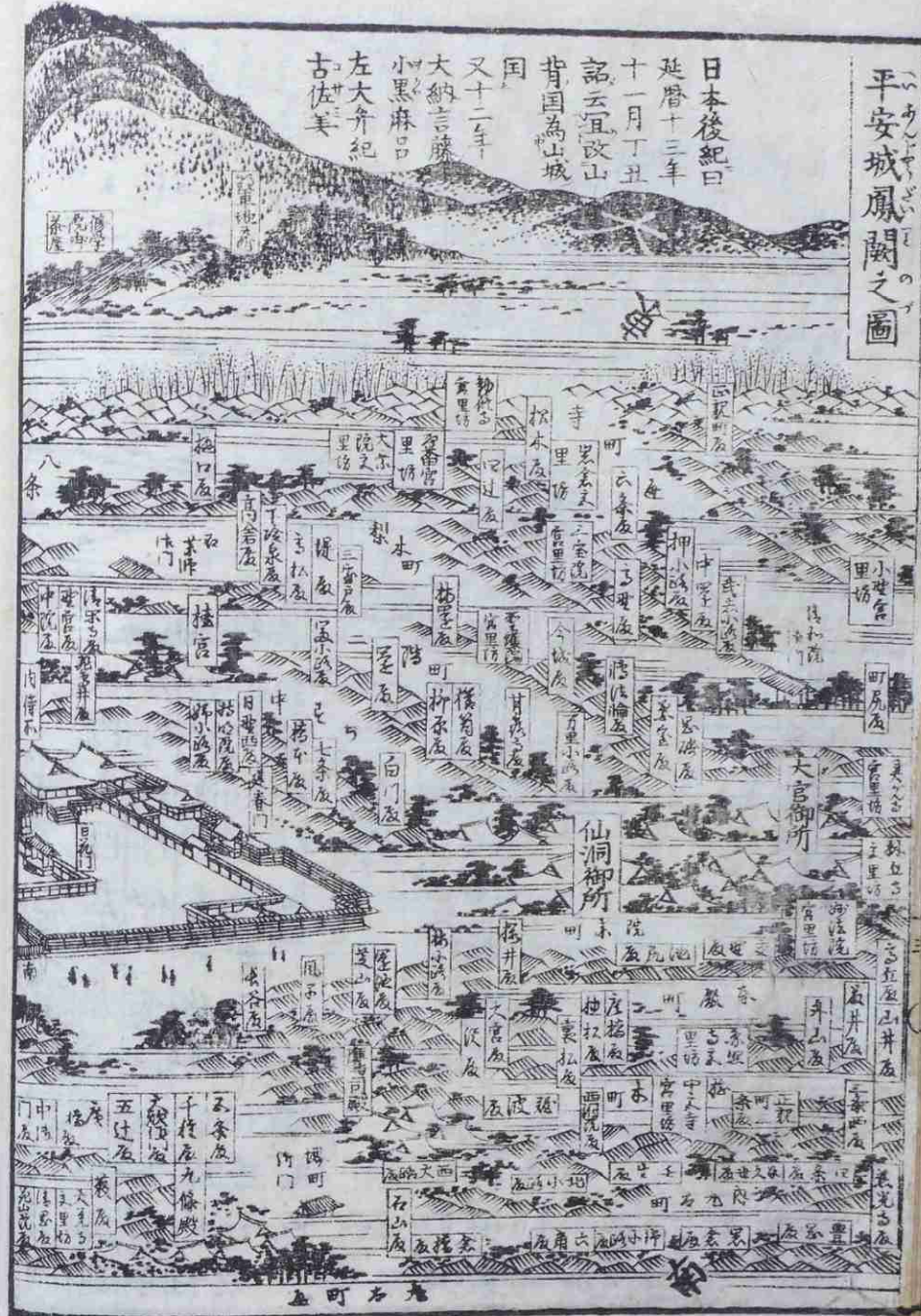
左門	右門	左中	右中	中記	右記	左門	右門	左中	右中	中記	右記
左内	右内	左中	右中	中記	右記	左内	右内	左中	右中	中記	右記
左内	右内	左中	右中	中記	右記	左内	右内	左中	右中	中記	右記
左内	右内	左中	右中	中記	右記	左内	右内	左中	右中	中記	右記
左内	右内	左中	右中	中記	右記	左内	右内	左中	右中	中記	右記
左内	右内	左中	右中	中記	右記	左内	右内	左中	右中	中記	右記
左内	右内	左中	右中	中記	右記	左内	右内	左中	右中	中記	右記
左内	右内	左中	右中	中記	右記	左内	右内	左中	右中	中記	右記
左内	右内	左中	右中	中記	右記	左内	右内	左中	右中	中記	右記
左内	右内	左中	右中	中記	右記	左内	右内	左中	右中	中記	右記

曾子 水天市目

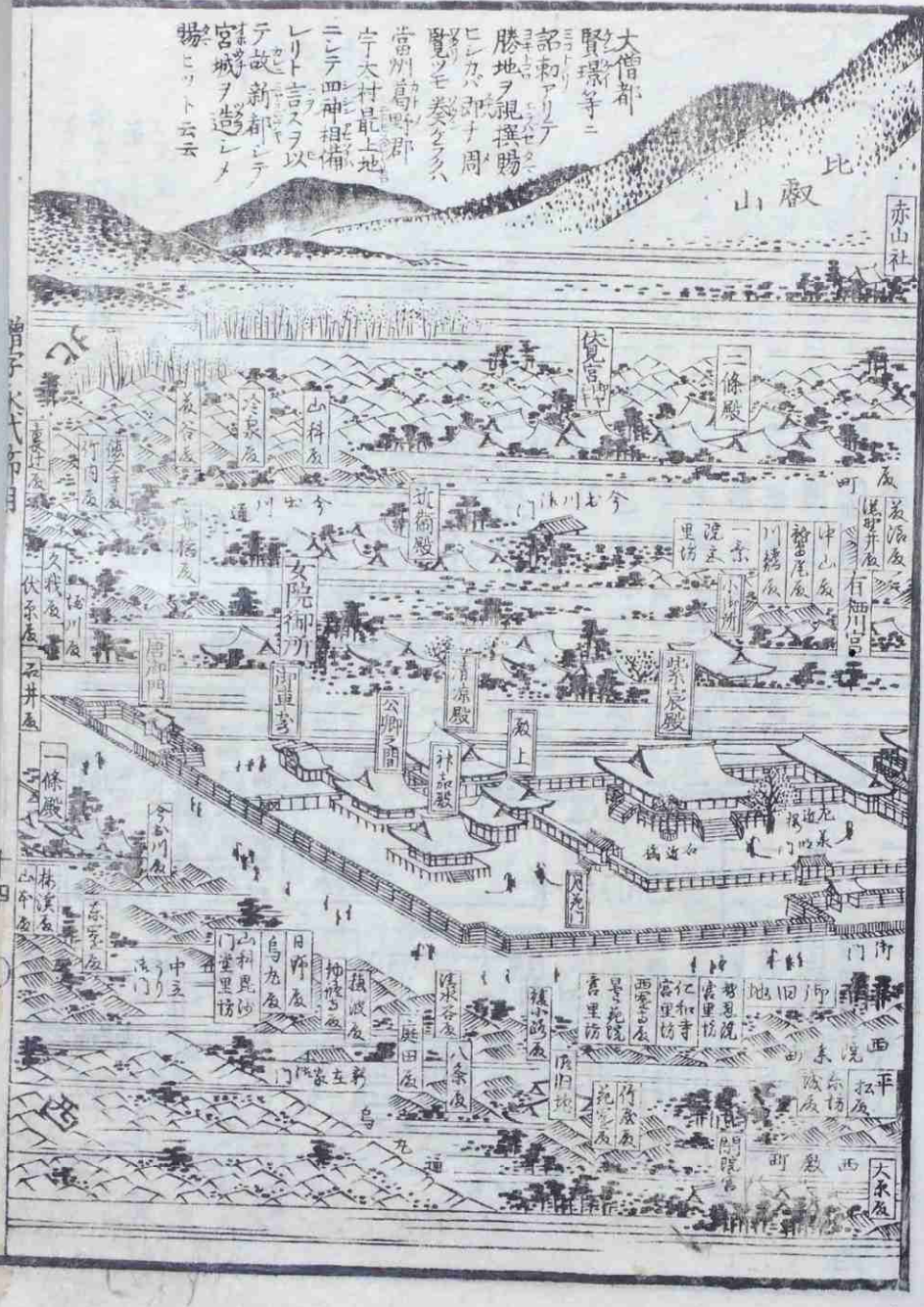
十三

平安城鳳闕之圖

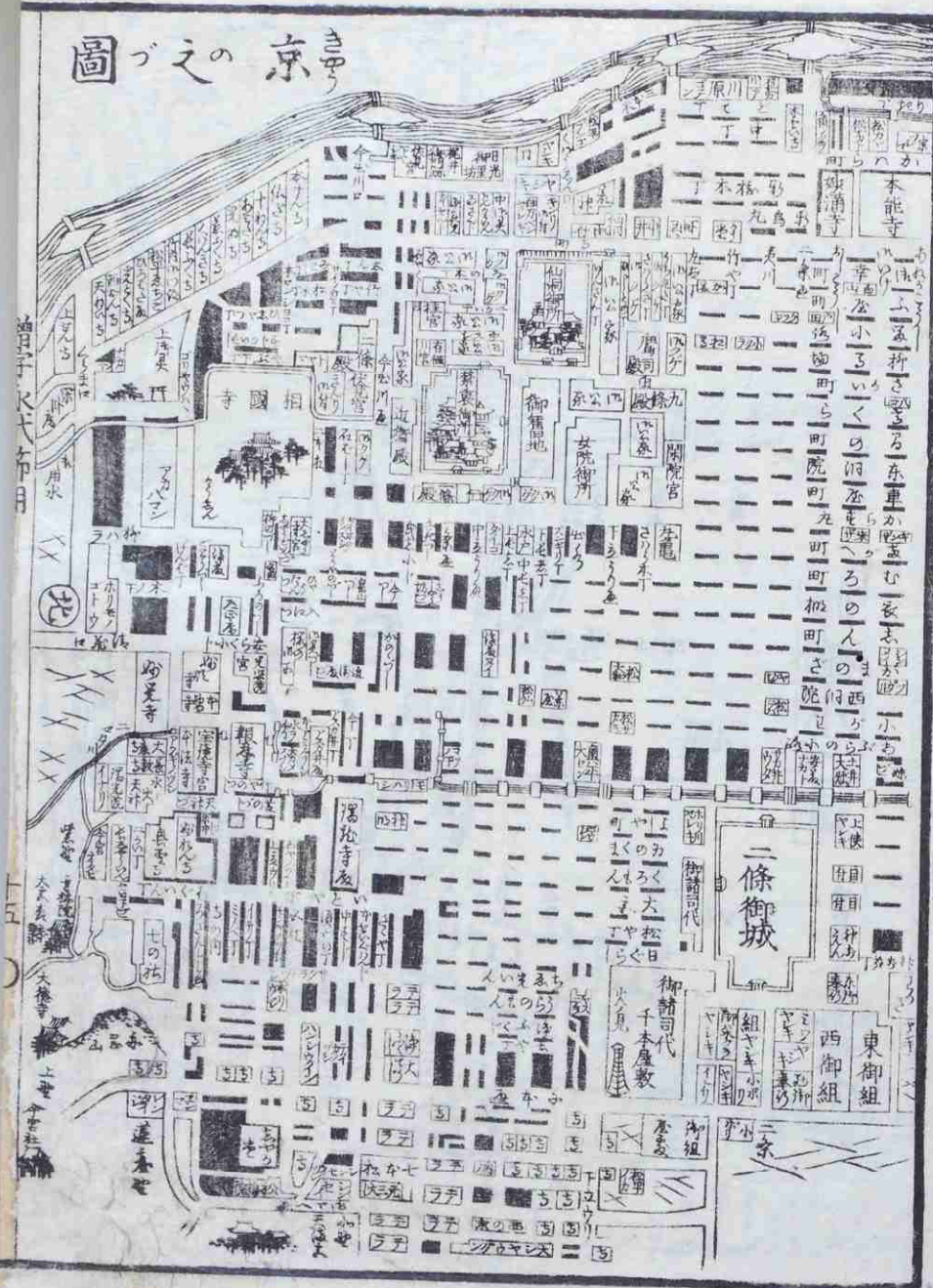
日本後紀曰
 延曆十三年
 十一月丁丑
 詔云宜改山
 背國為山城
 國
 又十二年
 大納言藤
 小黒麻呂
 左大弁紀
 古佐美



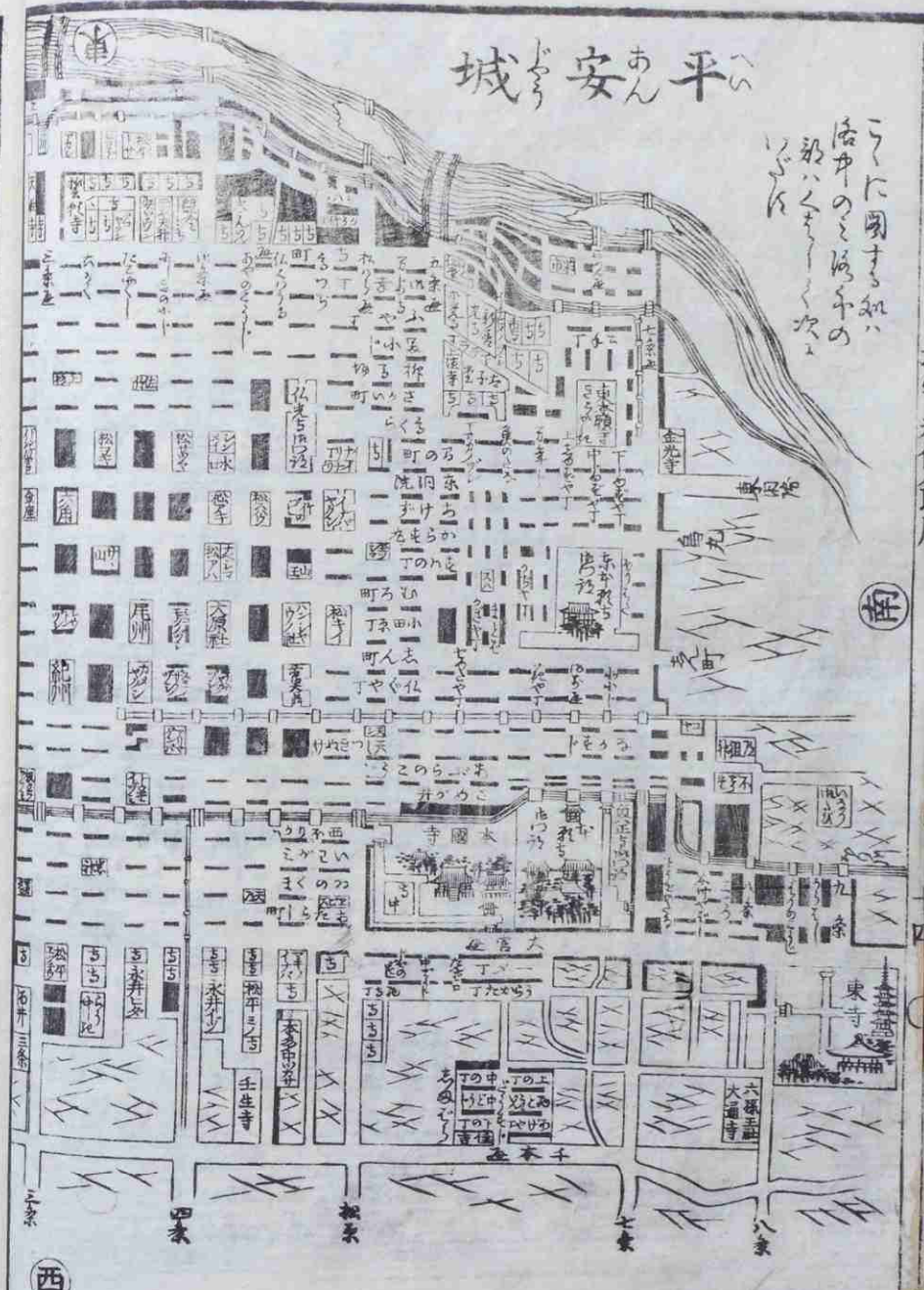
大僧都
 賢環等ニ
 詔初アリテ
 勝地ヲ親撰賜
 ヒシカニ都ヲ周
 賢ツモ卷々多ハ
 當州高野郡
 宇大村昆上地
 ニテ四神相備
 レリト言ヌヲ以
 テ故新都ニテ
 宮城ヲ造レメ
 場ヒツト云云



京の之の圖



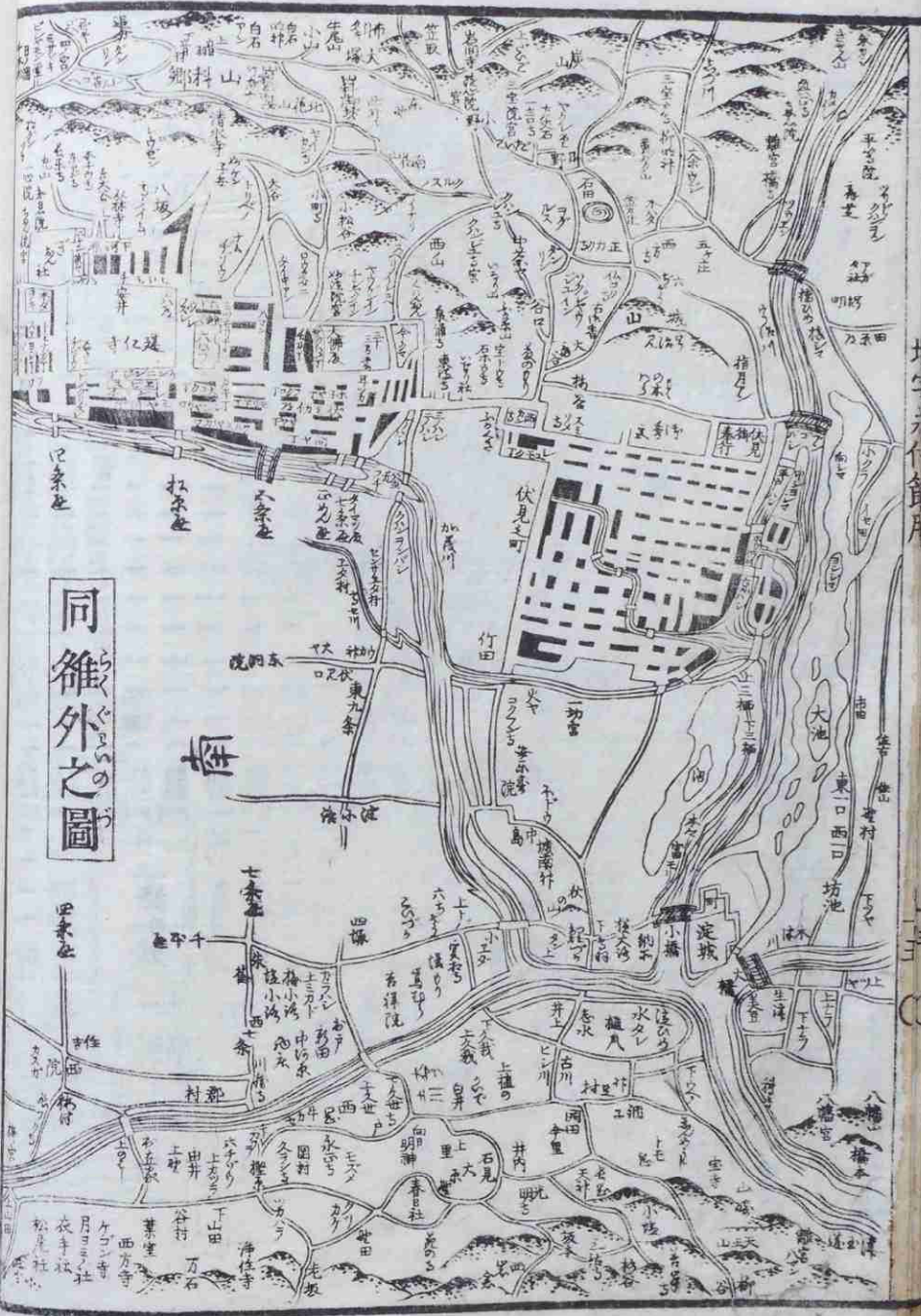
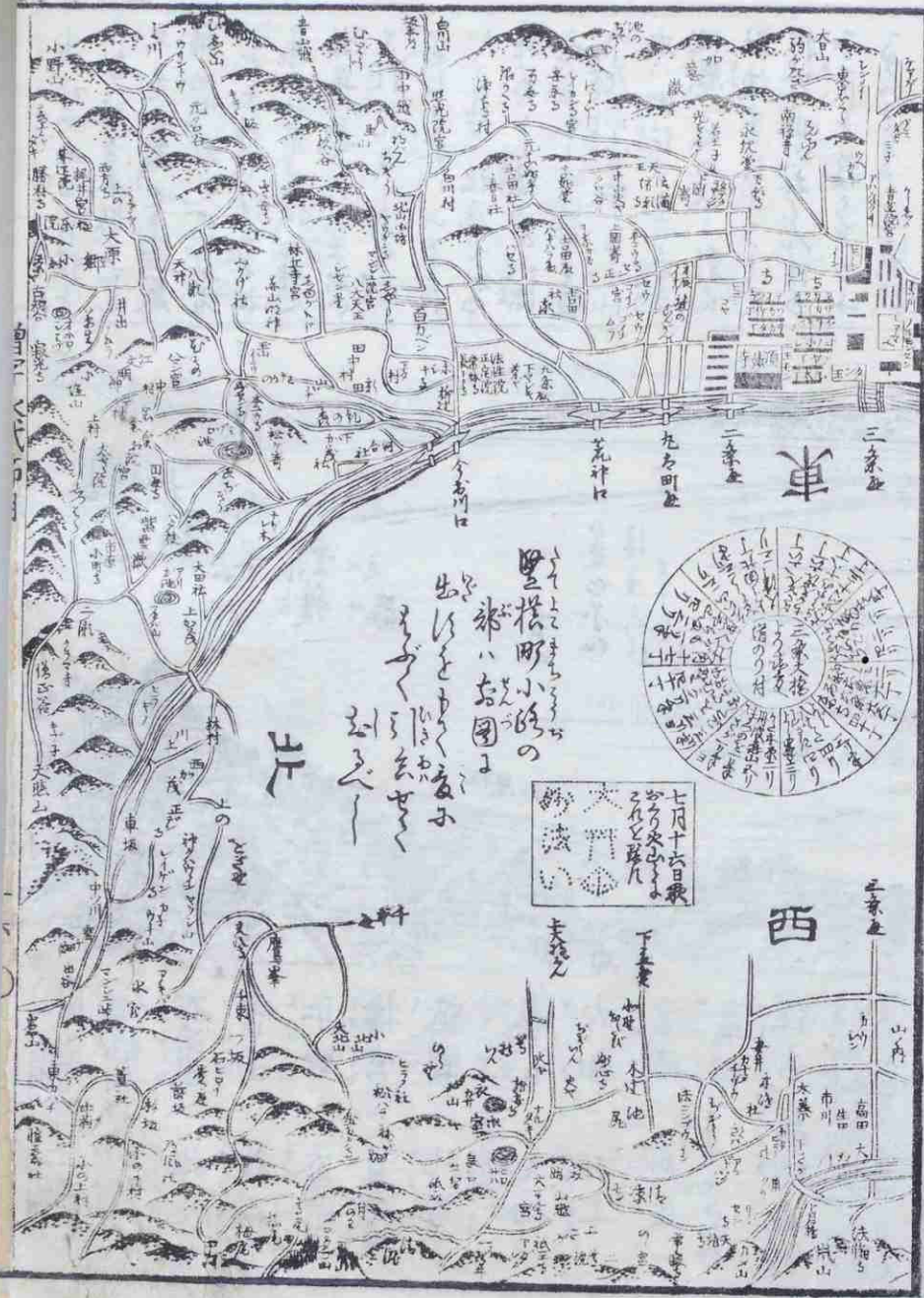
平安の城



ついに開する城ハ
 活中のとほりの
 城ハくも〜〜々

地
 生
 六
 八
 月
 用

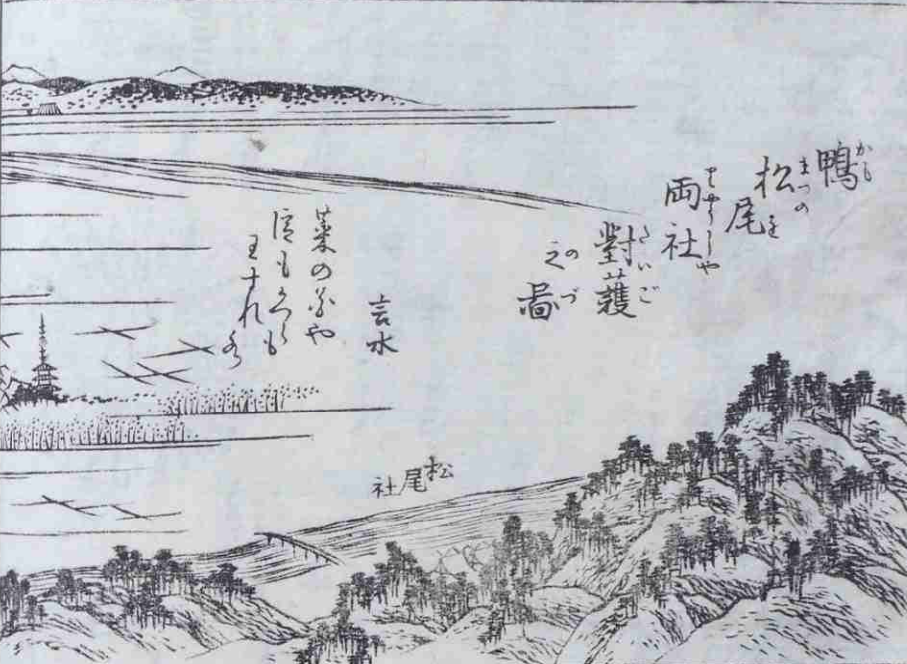




此圖乃...
...
...
...

...

吉記よあま古後を
引て曰乎安城之百王
不易之都也東有嚴
神西仰猛吳一歲神者
加茂大神其極吳者松
尾吳社是也依二神之
鎮護萬代之手あま
されハ加茂下上の室
おにハ総川のあまれ
いと信く松尾七社の
神あまハ桂川の水際
みくらりあして共ま
のたを南なるれ
まハ殿河へ入て松光
の塵一味の水は彩向
流流を日トウして
我々世のあまん頂上
あまを護らせり子
るいとそくぞゆる



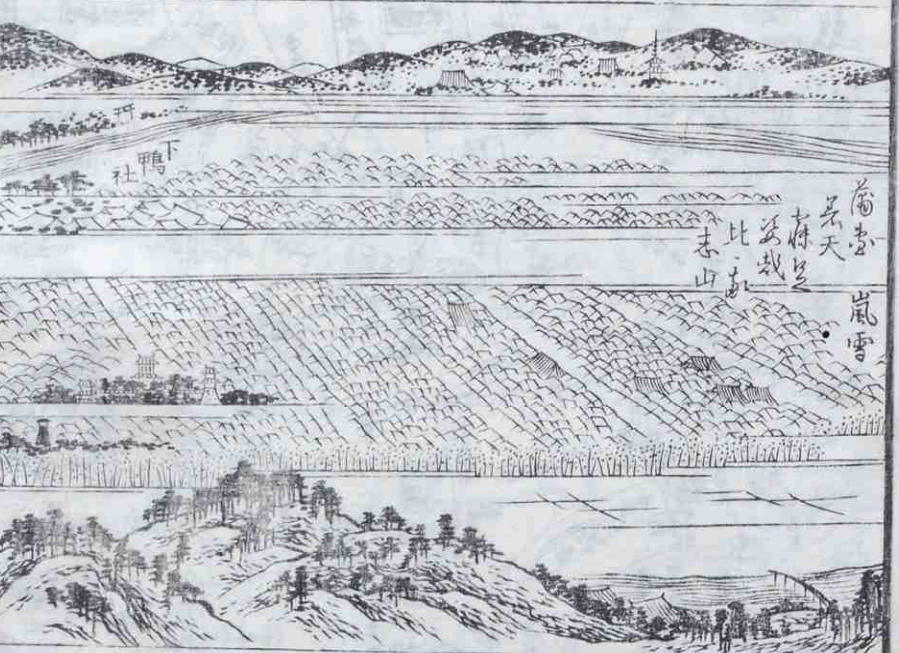
地守
元
用

鴨尾
松尾
両社
對護
之香

松尾社

本朝二十二社
 伊勢内外加茂下
 石清水 松尾
 吉田 稻荷
 平野 倉野
 梅宮 貴布禰
 祇園 北野
 春日 大神
 大和 石上
 廣瀨 丹生
 龜田 已上七社和別
 住吉 廣田 稚津
 日本六万余所大神社總數三千
 一百三十三處社數二千八百六十處
 也右延喜式神名帳二出九處

神山や 赤名井 京鞍野
 あまのいさ
 うけく兼子代
 兼子代を 持豊卿
 兼子代松のそ
 神のまほそ
 さかゆく
 林成
 たつら
 兼子代
 りくく人の
 兼子代



霜雪
比叡
比叡
比叡

日本三岳
 富士 白山 加賀
 立山 兼中
 同十八高山
 築波 常陸 白峯 甲斐
 湯殿 出羽 浅間 信濃
 御嶽 上野 駒岳 上野
 日光 下野 妙香 赤穂
 膳吹 近江 比叡 上野
 金峯 和歌山 大いん
 葛城 同上 大山 相模
 雲邊 飛騨 春振 近前
 立尾山 上野 阿蘇 肥前
 霧島 島

懸孝孺
申服 越東道

嶽陽 関大湖
城樓 合日月

地勢 擁荆吳
松鬱 唐崎浦

花明 志賀都
風波 來萬里

壯志 愧雄藩

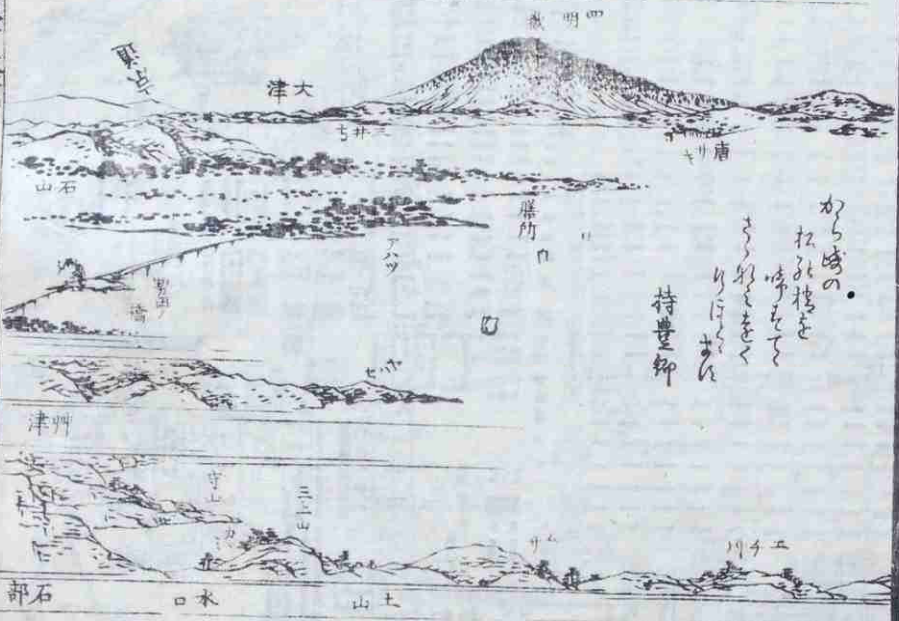
万葉十三
幸かろき
志がくは危あ
作者不知

釋元皓
四明山名堂
敢説林波三氣の浪
不立誰信の晶欄

から盛の
松の杖を
持豊卿

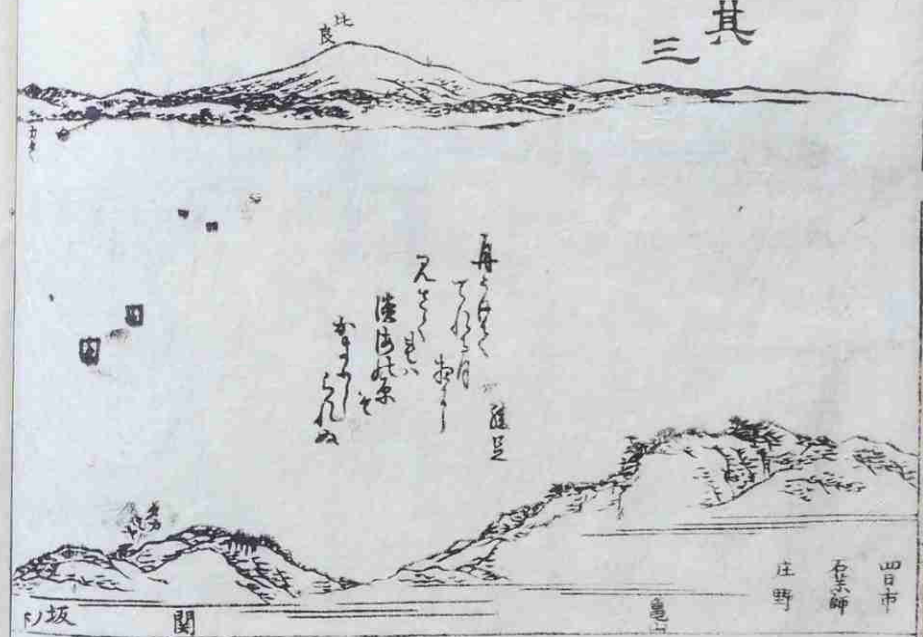
ぬの水
五月雨
去来

北枝
あけくふらや後山
海とくま
ちいや
ぬ水の
こぼち



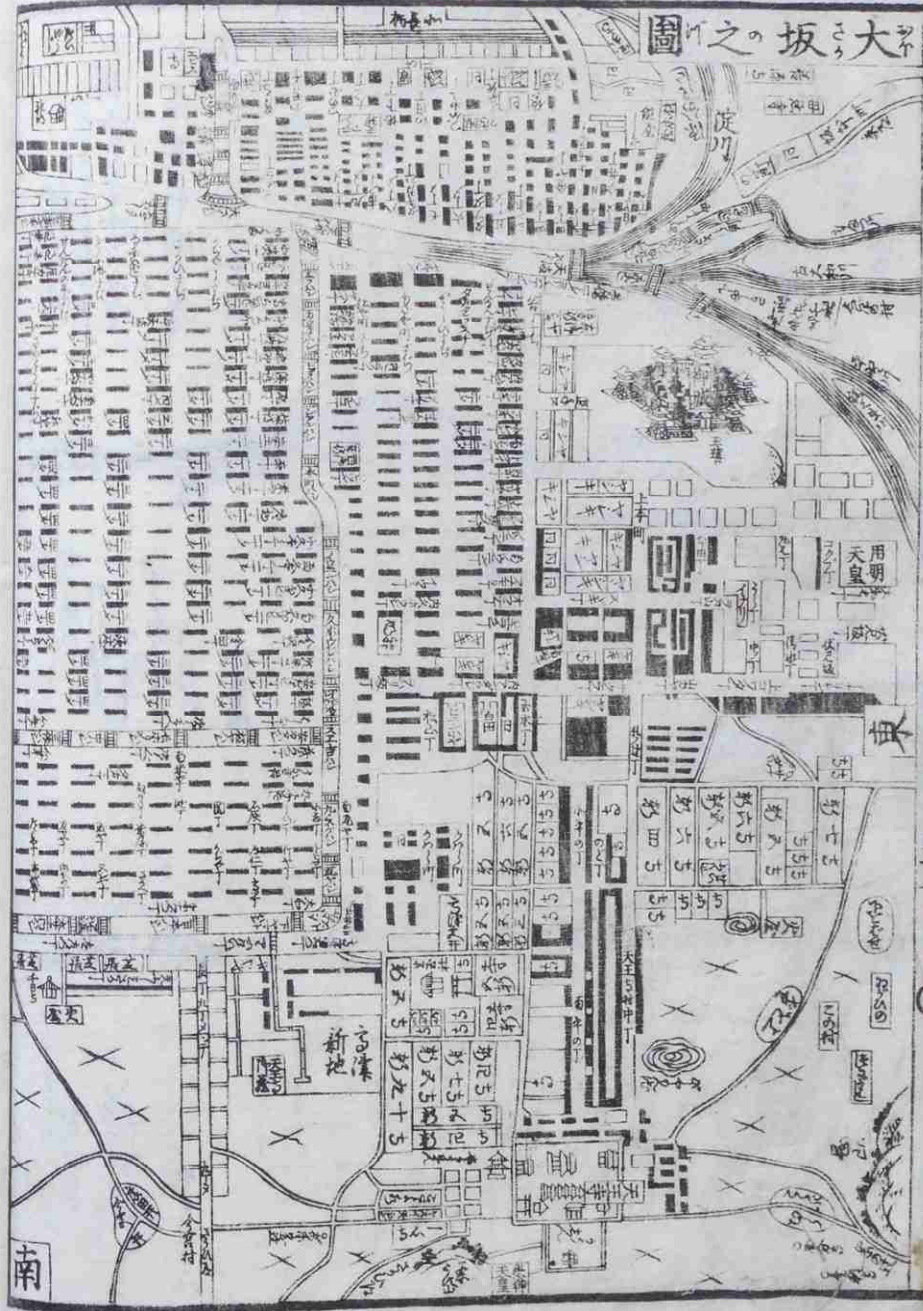
から盛の
かろき
志がくは危あ
作者不知
さく大徳
之の影
もこゆれ
川ふちり
あけくふら
海とくま
ちいや
ぬ水の
こぼち

其三

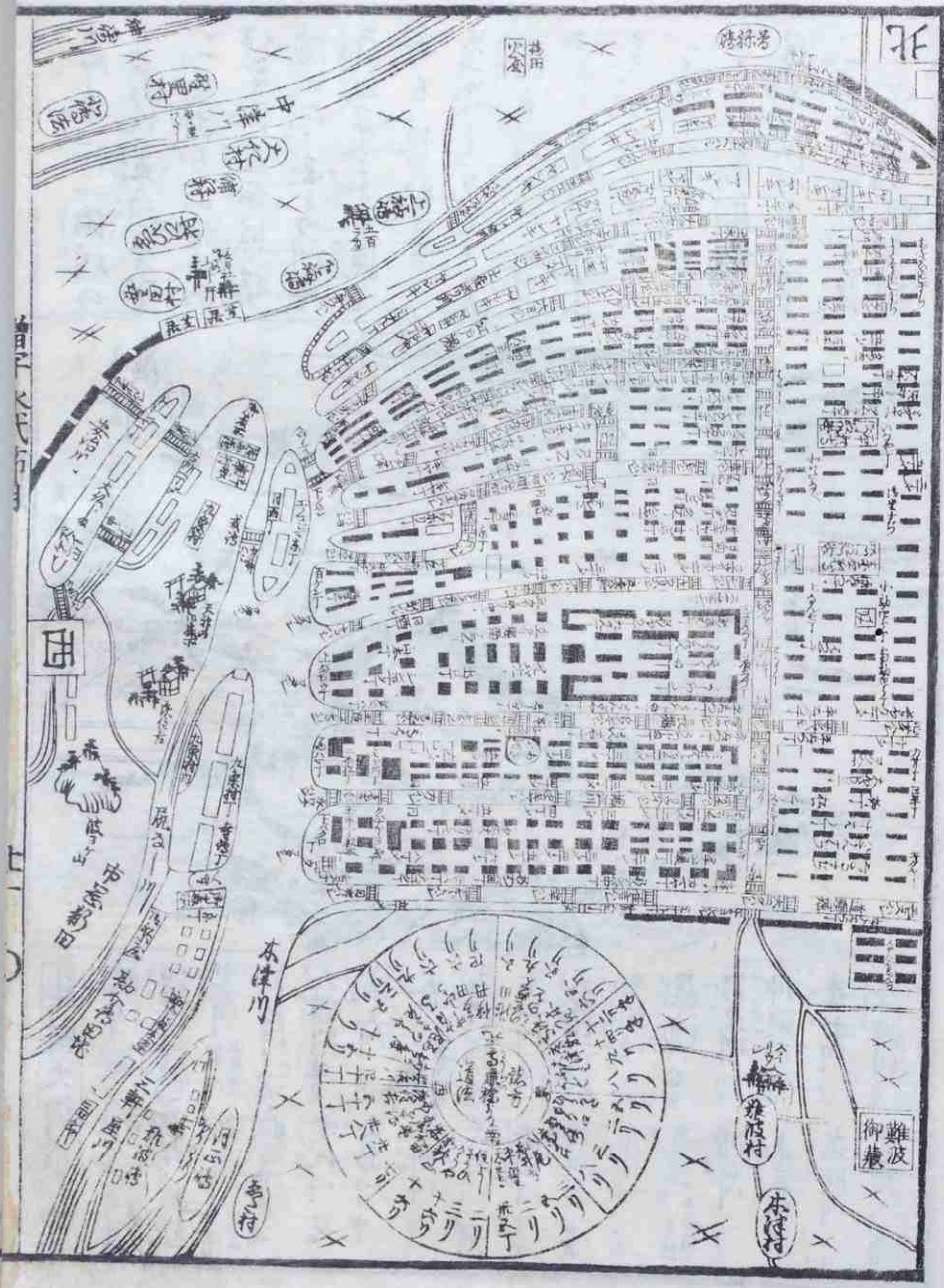


鳥標新
遠きこれ
波はけり
よせこそ
志望のうら
あけくふら
人の志望
されえ
え

大坂之圖



此圖乃用
九段方格
繪成



北

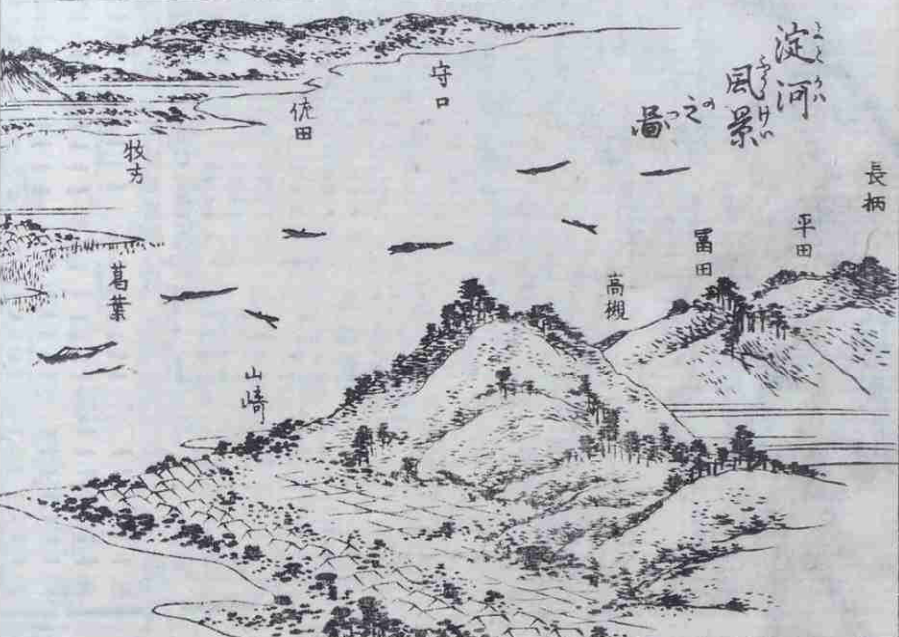
西

難波御樓

本陣

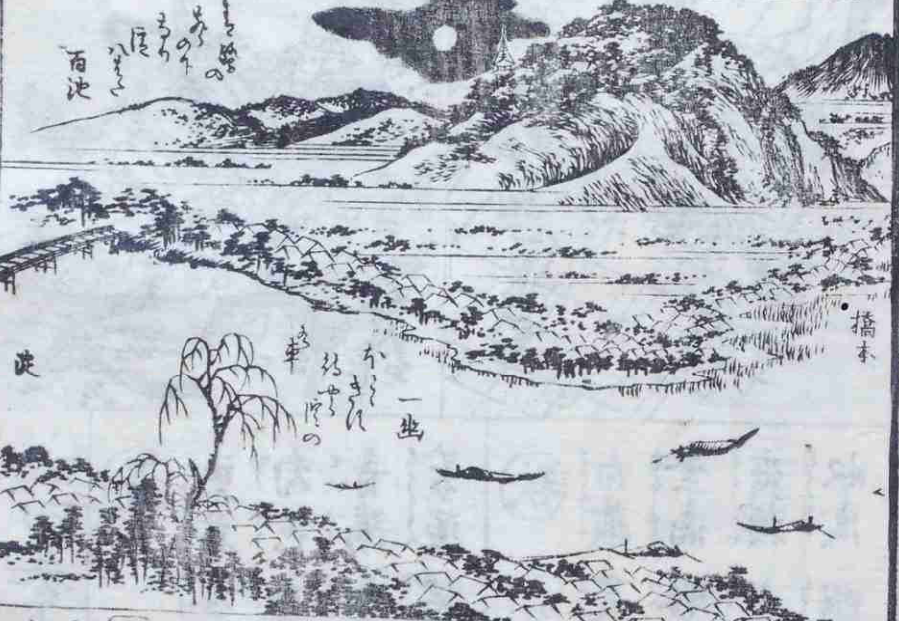
本陣川

名くし河ノ激川の
 ちんれハ勢固責と
 いふ。出々山排を江
 伊加内内子彼横
 河の六ヶ島より川
 游能て。まゝと流る
 所ちればかゝもい
 ちりて。さきもさ
 ちりて。一ノ思難波
 まゝ。毎日の流本
 まゝて十三里。乃に
 がくれたる水は。い
 せうしり。舟中
 月を河のな。河
 ハハ夜のわきき
 まゝ。いへんのみ



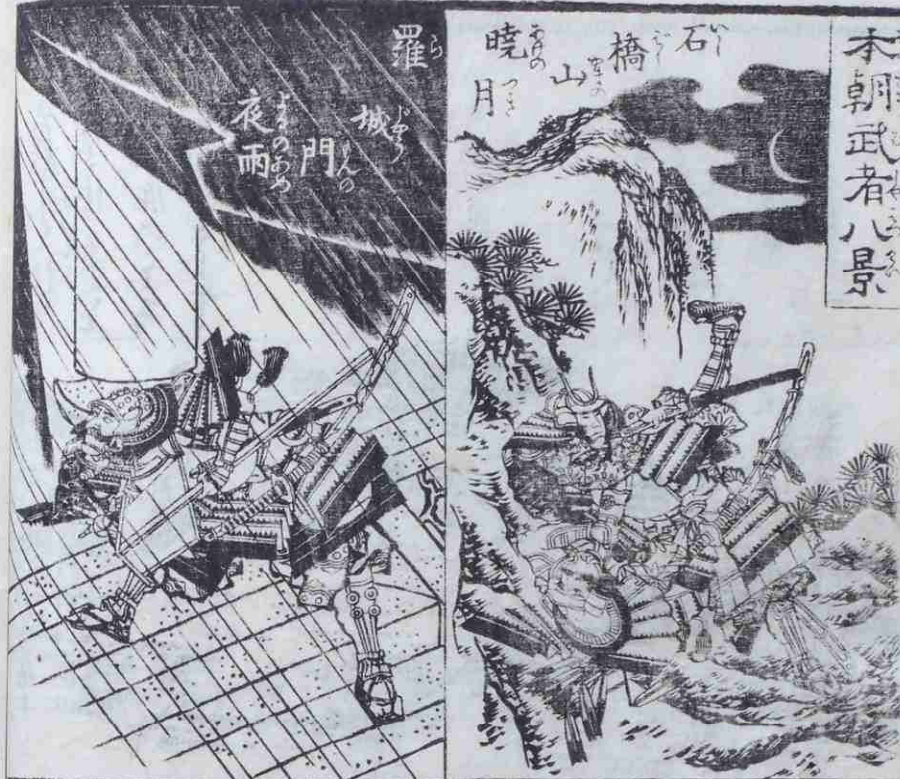
諸國大河
 淀川 山城 本陣 伏見 丹波 丹後
 紀伊 河内 美作 尾道 瀬川 利根川
 島根 備前 備後 河内 尾道 瀬川
 能登 石川 越前 越後 出雲 丹波 丹後
 大隅 薩摩 伊予 土佐 出雲 丹波 丹後
 前上川 出雲 丹波 丹後
 荒川 武蔵 六郷川 丹波 丹後
 利根川 尾道 瀬川
 不二川 丹波 丹後
 天龍川 丹波 丹後
 矢野川 丹波 丹後
 犀川 尾道 瀬川
 呂久川 尾道 瀬川
 神通川 尾道 瀬川
 妻木川 尾道 瀬川
 草津川 尾道 瀬川

ようておれま。柱乃
 つりり。情系くと
 しく。風流のそる
 けんを。超きま
 しいむつを
 旅らんも。論
 ひくはあー
 ねはあまの
 トクノ川敷の
 林乃をらん
 藤原 保之
 月のうらら
 さうくはま
 断りま



東武三大橋
 伏見豊後橋 丹波 丹後
浪花三大橋
 天神橋 丹波 丹後
東海道四橋
 伏見橋 丹波 丹後
 吉田橋 丹波 丹後
 六郷橋 丹波 丹後

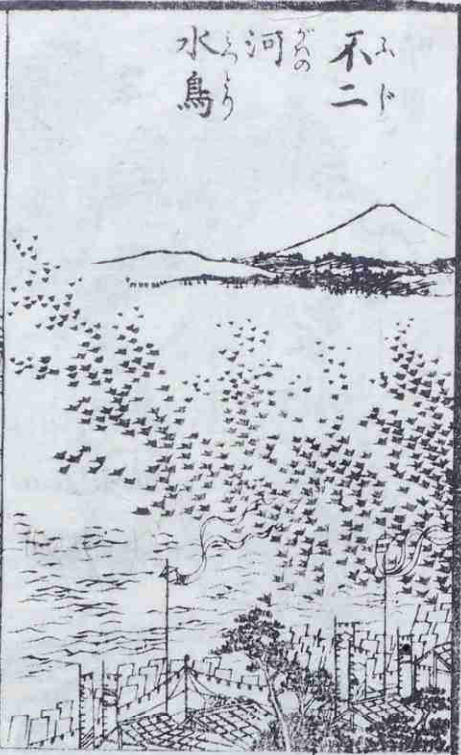
本朝武者八景



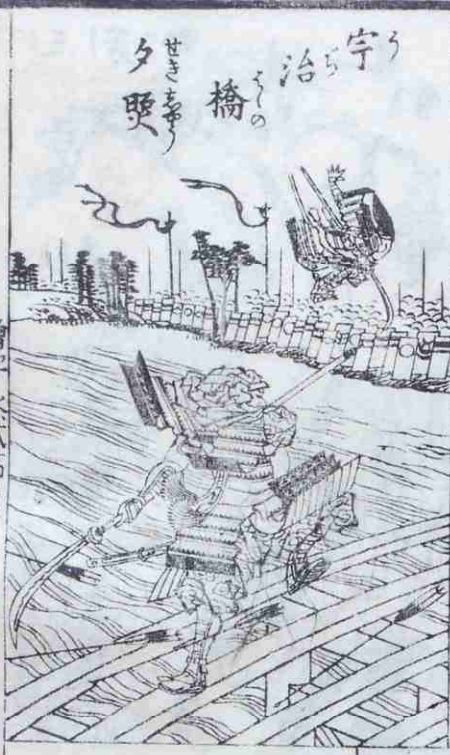
四季異名

<p>春</p> <p>東君 蒼天 勾芒 太皞 青陽 青帝 芳辰 韶光</p>		<p>夏</p> <p>朱明 昊天 冬帝 祝融 長贏 蒸炆 清夏 赤地</p>	
<p>秋</p> <p>白藏 旻天 金商 明晷 爽賴 女媧 收成 朗景</p>		<p>冬</p> <p>上天 羽音 玄帝 律檀 玄冥 玄英 安寧 顛頊</p>	

不ふ二に
河が水の
鳥り



宇う治ち
橋の
夕せき更き



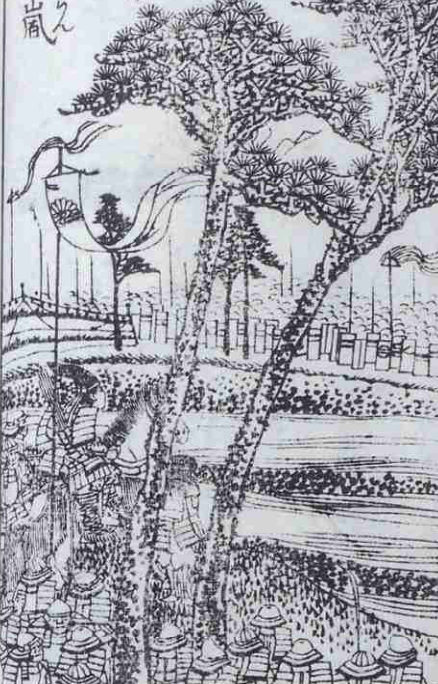
十二月異名

<p>正月</p> <p>孟春 立春 新春 初春 子月 初月 初空月 初夜月 初夜月 初夜月</p>	<p>二月</p> <p>夾鍾 春分 仲春 春律 丑月 春月 春月 春月 春月 春月</p>	<p>三月</p> <p>清明 姑洗 穀雨 立夏 卯月 春月 春月 春月 春月 春月</p>	<p>四月</p> <p>立夏 首夏 初夏 肇夏 辰月 夏月 夏月 夏月 夏月 夏月</p>
--	--	--	--

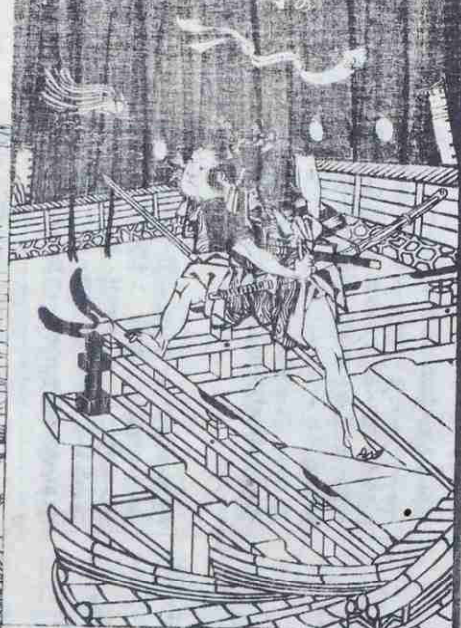
三芳野 暮雪



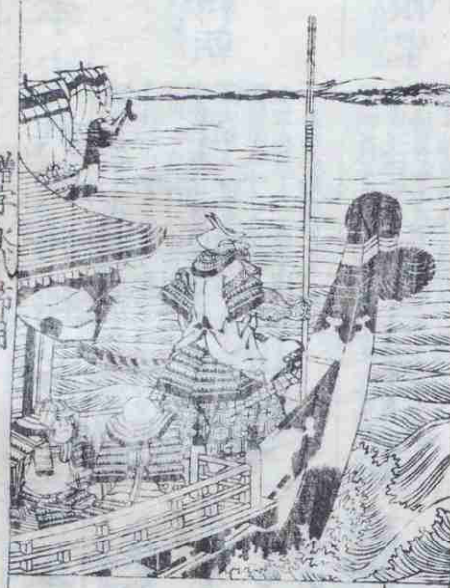
淡川原 晴嵐



木能寺 鐘



釜山 帰帆



五月 芒種 夏至 大暑 小暑

仲夏 盛夏 林鐘 季夏

梅月 皋月 芒夏 冷天

橋月 子月 松月 風待月

田月 狭月 水月 鳴神月

為月 月夜 為月 涼月

七月 初秋 立秋 八月 白露

早秋 孟秋 秋分 竹春

處暑 新秋 仲秋 南呂

涼月 文月 金律 壯月

文月 松月 葉月 秋月

七葉月 七葉月 葉月 十月 立冬

九月 霜降 季秋 十月 小雪 初冬

晚秋 暮秋 孟冬 良月

榮月 長月 暢月 應鐘

色月 紅月 神月 神月

小月 長月 初冬 時月

蘇月 指秋 小月 小月

十一月 仲冬 十二月 小寒

黃鐘 大雪 大寒 暎冬

周正 復月 大呂 攝月

冬至 陽復 極月 師走

長月 霜月 霜月 二冬月

雪月 神月 梅月 春月

三芳野 暮雪

五月 芒種

六月 大暑

七月 初秋

八月 白露

七上

△日本中興武將傳畧



源頼朝

清和天皇十代在馬頭源義朝三男元暦元年後白河上皇の詔を奉て不置義仲と謀り續て平氏の一門を討つに功ありて文治二年六十余如惣追捕使に補せられ建久三年正三位權大納言兼右近衛大將に進み同三年征夷大將軍に任ず武家天下を治るの始に正治元年正月十三日薨す治世九年壽五十一



源頼家

頼朝長子母從二位平政子建仁三年從二位征夷大將軍に任ず同三年事の變に仍て豆加修金寺に退て終節元久元年七月廿日薨す治世五年壽三十三 執權同上



源實朝

頼家同母の弟建仁三年父兄代業を嗣て正二位右大臣征夷大將軍に任ず承久元年正月廿七日雀岡に討つ別當公曉のため殺せらる治世十七年壽十八 執權北條陸奥守平義時則ち公曉を誅す公曉の弟前將軍頼家の男なり



源頼經

光明寺院下藤原道家公四男實朝朝嗣子に代り依て二位禪尼と清と具遺遺跡を嗣し時小年二十を以て禪尼兼中政事と聽事八年廿二將軍と稱す頼朝嘉祿二年征夷大將軍に任ず寛元三年落飾同四年京都に故と承久元年八月十一日薨す年九十九 執權北條平泰時



源頼嗣

頼經長子寛元二年征夷大將軍に任ず時小前將軍頼經より世を以て謀る者ありて鎌倉中絶なり次故小建長二年退て京に飯で康元元年十月薨す年十八治世八年 執權北條武藏守經時 北條修理亮時武



宗尊親王

後醍醐院弟の皇子建長四年尚歳十一よりして鎌倉小下向征夷大將軍に任ずる文永十年比奈時宗之源あるを以て潛りて京都に飯で同十一年七月薨す治世十五年壽三十一 執權北條相模守平時頼



惟康親王

宗尊親王長子又承三年征夷大將軍に任ず正應二年鎌倉物騒にたて退て京に飯で正中二年十月薨す治世四年壽三十二 執權北條左馬頭平時宗



久明親王

後深草院第三皇子正應二年征夷大將軍に任ず治世九年壽五十五 執權北條相模守平貞時



守邦親王

久明親王長子延慶元年征夷大將軍に任ず然るに正慶二年後醍醐院に應じて新田義貞の討つに功ありて鎌倉を攻入て執權北條相模守平貞時と謀りて親王を廢す此の難と地と同年七月薨す治世廿九年壽卅二 治永四年より正慶二年まで鎌倉將軍九代の間北條一家権を覆ふこと百五十年間を滅す

○本朝英雄軍歌仙

八幡太郎義家朝臣



雁をみよこ
人の野
その野
故依勢
かごとく

右大將源頼朝卿



掛巻小
多勢
そのこたわら
乃夜の
疎なる

九郎判官源義経



吉日と味方
肝要
方角とと

北條武藏守平泰時



武とち小
文とた小
笑とく
千里と
よのふのこ



護良親王

後醍醐天皇第四皇子初め教門不入て尊雲
法親王と号し天倉屋に在り父帝大事と
企てのふし及び飯倍、兼北条一旗と亡
正應二年征夷大將軍小任す然して足利
尊氏と隙あり繼母藤の原子の後かうて
鎌倉小配せし建武二年七月尊氏の弟直
義のくちめ小封せし治世二年春關



成良親王

後醍醐天皇第八皇子建武元年五月征夷大
將軍と任し厩應元年正月尊氏のくちめ封
せし治世三年



源尊氏

清和天皇十五代足利護政守良氏二男あり
元弘の乱小官軍小属し勲功あり易て新田義
貞と確執し尊氏勅勤と家こそ西國小奔走
し潛り持明院上皇の院宣と云清く大軍と
引奉り京都小攻入て伏見院皇子仁親王
と帝位小即奉り自し推挙と執り建武三年
權大納言小任し厩應元年正二位征夷大將軍
小登る延文元年四月九日薨す治世五年
春五十四法名贈從位大相國善持院殿仁
山妙義と号す
執事 高師直 仁木頼章



源義詮

尊氏長男元弘建武の間鎌倉小在て東
國と管領と延文三年父の遺跡と繼て
征夷大將軍小任し貞治六年十二月七日薨
す治世十年春三十八法名贈從一位左大臣
守善院院殿瑞山道隆と号す
執事 細川清氏 斯波義將



源義満

義詮長子貞治六年義詮病小仍て天下の政
勢と善満小譲る時小年十歳細川頼之、彼忠
と以て之と輔佐し應安元年征夷大將軍小
任し永徳三年清和井字兩院別當長者と成
又准三后小代宣下り應永元年職と長子義持
小譲る善満大相國小任し翌年治世十一年
六月五日薨す治世四十年春五十一法名
前大相國從一位鹿苑院殿天山道義と号す
管領 細川頼之 斯波義將



源義持

義満長子應永元年十二月征夷大將軍同三
十年職と傳して難駁す正長元年正月十八日薨
す治世十二年法名贈從位大相國勝虎院殿
顯山道詮と号す 管領 斯波義重 善満家



源義量

義持男應永元年二月征夷大將軍小任し同
世二年二月廿七日薨す十九在職三年法名贈
從一位左大臣長得院院殿翠山道基と号す
管領 斯波義海 細川満元



源義教

義持弟初め教門不入て青蓮院門主兼圓
号す善満重興と号し及て還俗し永享元年征夷大
將軍小任し美宣と号し及て義教と改む嘉
吉元年六月廿四日亦亦松満祐と爲り小封せし
治世十四年春四十八法名贈大相國從位普
廣院院殿善山道基と号す 管領前小同



源義勝

善教長男嘉吉二年征夷大將軍小任す知權
号して好むして馬小封す同三年七月廿一日落
馬し善満治世三十三歳才法名贈從一
位左大臣慶雲院院殿翠山道基と号す
管領 細川持之 善山持同

贈子 永代節用

北畠中納言顯家卿



河内判官福正成



細川讚岐守頼之



太田左金吾持資入道道灌



源義政

美濃守生徳元年征夷大將軍小任文明五
年職と男美尚小漢とて曲門と樂ひ時小東
山殿と稱す是徳二年正月七日薨す治世四十
九年春五十六法名贈大相國從一位兼藤原殿
喜山道慶と号す
管領 島山持國 細川勝元

源義尚

美政男文明五年征夷大將軍小任長平元年
六角高頼謀殺す美尚自ら突向して之と伐つ
是徳元年三月廿六日陣中薨す在職十七年
壽共五法名贈大相國從一位常徳院殿悦山
道治と号し 管領前小同

源義材

美政親子美政男美政男初名延徳二年
征夷大將軍小任文明應二年富山手置敷く
美材自ら河及小突向して之と伐て死す却て
廣かり亦小賊とて防ぬみ走り大内美興の
答より後上洛し 管領 玉再任す美植これ

源義澄

美政男政知男初名美通明應三年征夷大
將軍小任以永正五年大内美興前將軍美材
と立て大軍と卒て上洛す美澄走て江州に匿
永正八年八月十四日薨す治世十四年春此二
法名贈大相國從一位法住院殿旭山道見と
号す 管領 細川政元

源義植

初名美材大内美興小任治世十五年上洛して美
將軍の職小任し名と美植と改む大永元年細川
高國前將軍美澄の子美植と立て上洛す美植
死み走り世小嶋れ公方と稱し大永三年三月九
日薨す法名贈大相國從一位兼藤原殿喜山道
治と号す 管領 細川政元

源義晴

美澄男大永元年征夷大將軍小任治世
地來合戦止と死す物念とて以て江
口居し天文十九年五月四日薨す治世三
十年春四十法名贈從一位左大臣乃松
院殿暉山道照と号す
管領 細川高國 同 晴元

源義輝

美晴長男天文十五年征夷大將軍小
任す永禄八年三好松永等の強暴と
誅伐せんと謀る小吏泄て却て彼等と
為小秋せらる時五月十九日年三十
治世十六年法名贈從一位左大臣光源院殿
融山道圓と号す

源義榮

美澄孫とて美維長男かり永禄十一
年二月征夷大將軍小任す同年九月種物
と病て薨す法名大智院殿入山道尹

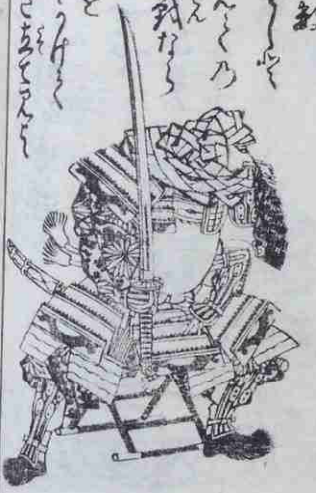
源義昭

美輝弟とて美頼門入て覺慶と号し
南都一東院の門主とて美輝宮ふあひ
時逃れて江洲小走り還俗して美昭と
号す永禄十一年織田信長の扶助を得
て上洛し征夷大將軍小任す後信長
と隙あり美州小走て毛利輝元の客と
成慶長八年八月十八日卒す年六十五法名
靈陽院殿昌山道桂と号す
建武三年より元龜三年小至して足利
家十五代年數二百三十八年ふして亡ふ

武田大膳木下源晴信入道謙信



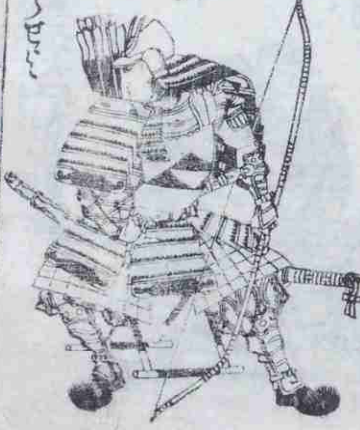
上杉彈正大弼藤原輝虎入道謙信



織田右大臣平信長公



北條左京大夫平氏康朝臣





平信長

平相国清盛廿一代後胤織田信秀長男永祿十年足利義昭と奉じて上落し御營と兵復すこれより威遠近赤旗の類を以て進て右大臣の叙す天正十年六月二日近臣明智光秀を為す京都本能寺にて生害治世十年春四十九法名贈大相国従一位德見茂殿と号す



平秀信

信長嫡子従三位左中將信忠の長男なり知名三法師九天正十二年濃州に移住り岐阜中納言と称す慶長四年終つ高野山小入て卒す治世三年



豊臣秀吉

尾洲豊後智郡中村筑阿弥の男ガの藩田信長不仕(勲功あり天正十年明智光秀を亡し明年豊田勝家を伐てり天下を掌握し同十三年関白小侍一姓を豊臣と賜ふ同十四年太政大臣従一位小叙同十九年関白と其子秀次小讓り慶長三年八月十八日薨治世十五年春六十諡と豊国大明神と号す



豊臣秀次

秀吉長男美八三位法印此子と秀吉の妹の産みし天正十九年関白不仕寸文祿四年七月秀吉の旨小違ひ高野山小入て自殺す年二十八年在職五年



豊臣秀頼

秀吉二男慶長八年正二位内大臣に任す元和五年五月八日大坂城守に於て自害。治世十八年 歳三十三 豊臣家三世合して三十三年とて



源家康公

清和天皇廿九代勳田贈大納言源廣忠卿長子慶長八年従一位右大臣征夷大将軍小侍淳和井学西院別當源氏長者より元和二年四月十七日薨去御治世十四年御寿七十三贈正一位大相国東照大権親と溢す



源秀忠公

家康公三男慶長十一年征夷大将軍従一位大政大臣小侍淳和井学西院別當氏長者より寛永九年正月廿九日薨去御治世十八年御寿五十一贈正一位大相国白梅院殿と号す奉る



源家光公

秀忠公御嫡元和九年従一位左大臣右近衛大将征夷大将軍小侍淳和井学西院別當氏長者より慶安四年四月廿日薨去御治世廿一年御寿四十八贈正一位大相国大猷院殿と号す奉る



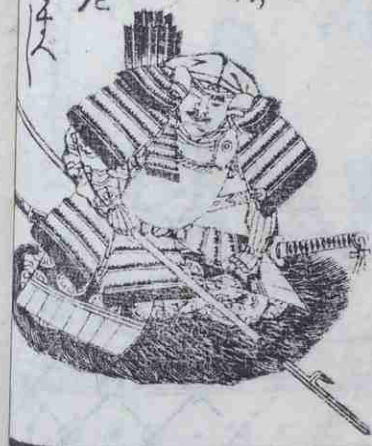
源家綱公

家光公御嫡慶安三年征夷大将軍正二位左大臣右近衛大将小侍淳和井学西院別當氏長者より延宝八年五月八日薨去御治世三十年御寿四十贈正一位大相国嚴右院殿と号す奉る

毛利右馬頭天江就朝臣



山本勘次晴幸入道道鬼



大石平次兵衛成重



柴田修理亮勝家





源綱吉公

家綱公三男延享九年正二位右大臣右近衛大將征夷大將軍小侍淳和并字而院別當氏長者より宝永六年正月十日薨去御治世三十一年御壽六十四贈正一位大相國常憲院殿と号し奉る



源家宣公

綱吉公三男宝永六年正二位内大臣右近衛大將征夷大將軍小侍淳和并字而院別當氏長者より正徳二年十月十四日薨去御治世四年御壽五十一贈正一位大相國文照院殿と号し奉る



源家繼公

家宣公三男正徳三年正二位内大臣右近衛大將征夷大將軍小侍淳和并字而院別當氏長者より正徳六年四月晦日薨去御治世四年御壽八歳贈正一位大相國右章院殿と号し奉る



源士宗公

家繼公仲嫡言保元年正三位右大臣右近衛大將征夷大將軍小侍淳和并字而院別當氏長者より延享二年御歳職在て大御所公と称し奉る寛延四年六月廿日薨去御治世九九年御壽六十八贈正一位大相國有徳院殿と号し奉る



源家重公

吉宗公仲嫡延享二年正三位右大臣右近衛大將征夷大將軍小侍淳和并字而院別當氏長者より宝暦十一年六月十二日薨去御壽五十一御治世十七年贈正一位大相國惇信院殿と号し奉る



源家治公

家重公仲嫡宝暦十二年正二位右大臣右近衛大將征夷大將軍小侍淳和并字而院別當氏長者より天明六年九月八日薨去御壽五十二御治世九十七年贈正一位大相國澄明院殿と号し奉る



源家齊公

家治公五男天明七年正二位右大臣右近衛大將征夷大將軍小侍淳和并字而院別當氏長者より文政五年從一位左大臣より御任官同十年大政大臣より御任官



源家慶公

家齊公三男從二位大納言并右近衛大將小侍文政五年從一位内大臣より御任官

元々と爾平く國家永昌

蒲生飛彈守氏郷朝臣
敵近



山中鹿之助奉盛



竹中半兵衛尉重治



関白豊臣秀吉公



武家諸役名目抄

大老 往古鎌倉將軍の

頃ハ執権と稱シ京將軍

の時ハ執事と稱シの管領と

号シ近來その大老を各

大名 大守又ハ國守とも

稱シ近來は諸侯と稱ス

るものけしきいかり

近習 主君の傍々近々

動もすべし

唐徳 大小性中小性兎小

性ありこも誦侍の我

右筆 祕筆とまの信と

官をその内記外記と

いふ法とあるをさざと

守護 公家と國と

ナクも國司と稱シ

旗本 將軍直裁人

のくき將軍と幕府幕

下と稱するより名付る

物見 漢まのハ介使と

人も人達と稱されは

定むる者なり

忍者 敵陣忍び入喜

と稱し侍人甲斐は

る者なり

与力同心 中古を

地侍なり者若きの

るは物も兵の力を

のまの志と通シ

おこなむる力なり

了令をその警りなり

代侍 大將の侍

と稱すも同なり

警固 地帯と警り

場を圍むる者なり

徒有黨 主君兼者

侍兵小なり

下級の物なり

退自中 平足

草領 入目か

小人 万入上

御下 小者

中間 備人

籠人 馬の口

此外 雑地

御取 取天

御掛 御掛

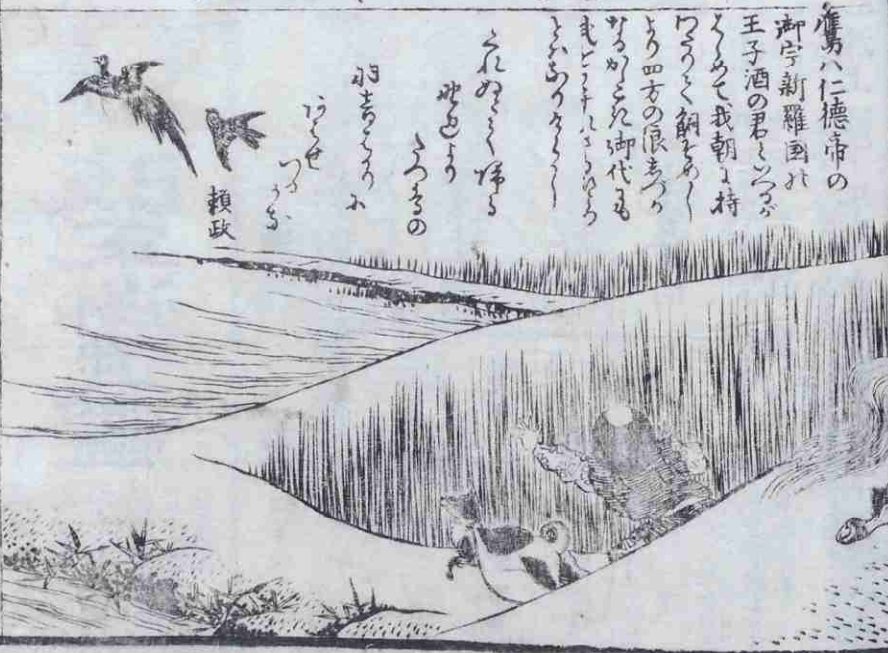
御代 御代

御代 御代

郊外鷹之圖



鷹之圖



雲上要覽

寬政十一庚申年二月廿日

御降誕

文化六巳巳年三月廿日

主太子

同 十四丁丑年三月廿日

御受禪

同 年 九月廿日

御即位

文政元戌寅年十月廿日

大章會

今上天皇

人皇百二十代

平 肅

改正御武鑑

諸國御大名
御居城從
江戸海陸道
法印知行郡
名里數田數
石高附

五畿内

五箇國之分

山城

上管八郡太令國南北百餘里田數八千九百六十二丁知行高二十一万六千七百七十石

大田備後守

遠州 掛川 城全 乙訓 葛野 愛宕 紀伊 宇治 久世 相樂 綴喜

深谷遠守

町御 奉行 越智 稻倉丹後守正守

松平伊守

同 居城 淡

大和州

上管十五郡大上々國南北百餘里田數七千五百五十五丁知行高四十四万四千二百三十石

添上 添下 平部

廣瀬葛上葛下 忍海 宇智

禁裏御所

御諱惠仁

御寶美三十二

仙洞御所皇子

御母大宮御所

武家傳奏

甘露寺一位國長卿

文政五ヨリ

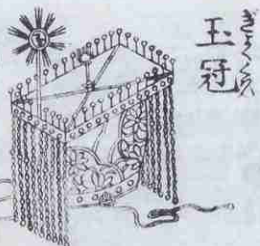
德大寺大納言實堅卿

天保二ヨリ

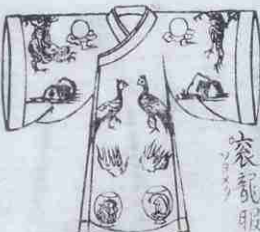
議奏衆

轉法輪大納言實萬卿

裝束之圖



玉冠 大瓶



寛龍衣 亦大神共 衾龍服 大祀の御服 着御色赤 日四星 山道花虫宗幕と

平 肅

改正御武鑑

諸國御大名
御居城從
江戸海陸道
法印知行郡
名里數田數
石高附

五畿内

五箇國之分

山城

上管八郡太令國南北百餘里田數八千九百六十二丁知行高二十一万六千七百七十石

大田備後守

遠州 掛川 城全 乙訓 葛野 愛宕 紀伊 宇治 久世 相樂 綴喜

深谷遠守

町御 奉行 越智 稻倉丹後守正守

松平伊守

同 居城 淡

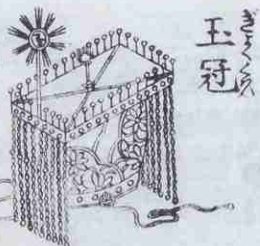
大和州

上管十五郡大上々國南北百餘里田數七千五百五十五丁知行高四十四万四千二百三十石

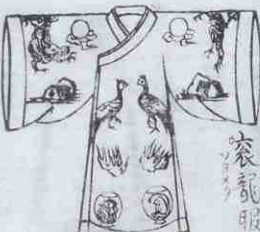
添上 添下 平部

廣瀬葛上葛下 忍海 宇智

裝束之圖



玉冠 大瓶



寛龍衣 亦大神共 衾龍服 大祀の御服 着御色赤 日四星 山道花虫宗幕と

平 肅

改正御武鑑

諸國御大名
御居城從
江戸海陸道
法印知行郡
名里數田數
石高附

五畿内

五箇國之分

山城

上管八郡太令國南北百餘里田數八千九百六十二丁知行高二十一万六千七百七十石

大田備後守

遠州 掛川 城全 乙訓 葛野 愛宕 紀伊 宇治 久世 相樂 綴喜

深谷遠守

町御 奉行 越智 稻倉丹後守正守

松平伊守

同 居城 淡

大和州

上管十五郡大上々國南北百餘里田數七千五百五十五丁知行高四十四万四千二百三十石

添上 添下 平部

廣瀬葛上葛下 忍海 宇智

池尻前大納言暉房卿
 万果路大納言建房卿
 園池前大納言公翰卿
 日野曲前中納言定光卿

明和辛卯年三月十五日
 御降誕

安永九庚十年十月四日
 御即位

文化孟丁丑年三月廿日
 御讓位

太上天皇

仙洞御所
 御諱兼仁
 御實六十一

後桃園院皇子 実徳院(皇曾)
 典仁親王(皇弟)
 御養母盛化内院 近所(皇弟)
 内前(皇弟)女

傳奏

日野前大納言實愛卿
 文化十四日

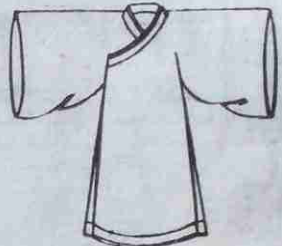
藤合宰相為備卿
 天保二ヨリ

安永九庚壬子正月廿日親王
 寛政六甲寅年三月一日御入内
 同年 同七日中宮
 文政三庚辰三月廿日皇太子

大宮御所
 御諱敬子
 御實五十五

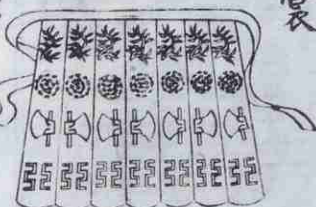
後桃園院皇女
 御好盛化内院

小袖



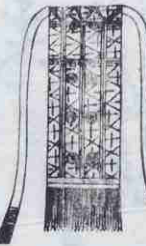
禮服の下装

裳



禮服の上着

緋



礼服の上着の下の
 ようじゆい

玉佩



礼服の下の用
 のり

笏



礼服の下の用
 のり

交野 若江 波河 志紀 丹北 丹南 高安

北條相模守氏高
 在所

高本永正正明
 在所

一万石 江戶より百五里

和泉 泉下管三郡大下國南北百余里田數四千二百二十
 州六丁知行高十三万八千七百九十七石

藤原 園部大進長慎
 大鳥和泉日根

攝津 攝津上管十三郡南北百余里田數一万六千五百
 州三十七丁知行高二十九万九千九百二十石

松平恒房
 吉田 城主

久世伊守
 町 奉行

源和 松平遠江守忠盛
 居城

西成府 嶋下嶋上
 豊嶋河邊武庫 免原

有馬能勢

源和 松平遠江守忠盛
 居城

大 永井花房直興
 居城

三万六千石 江戸より百廿里

青木義利重龍
 在所

藤原 九鬼長門隆國
 居城

三万六千石 江戸より百廿里

伊賀 伊賀下管四郡四方日東南海北山田數四千五
 州十丁知行高九万九千五百五十四石

何部山田 伊賀名張
 上野城

伊勢 大管十五郡太々上國南北三日余田數一万
 州九千九百四丁知行高五十七万二千七百八十六石

栗名朝明 鈴鹿壹志 庵芸三重 安藤辰飯高

東海道 十五箇國之分

源和 松平遠江守忠盛
 居城

三田

三田

文政二年八月廿日御入内
同 共言女御

准后御方 御諱 榊子
御歳 二十一

應司関白政通公御女
御母政所 水戸宰相治紀御女

文政二年己丑年正月十日
御降誕

敏宮 御歳 三

今上皇女
御母持察使典侍
甘藷寺園長御女

天保二年辛卯六月十四日
御降誕

熙一宮 御歳 二

今上皇子
御母推典侍
正親町実光御女

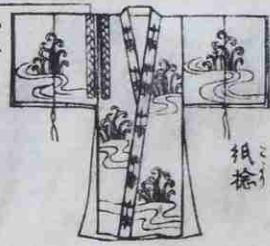
林不裡御附武家

本目讚岐守
野一色信濃守

仙洞御附武家

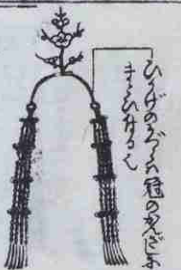
永井筑前守
御手洗出雲守

小忌衣 青摺上モ
相袿



赤檀 赤檀のついでたり
神事の振かり

心葉 日陰曼曼



今上皇女
御母持察使典侍
甘藷寺園長御女

飯野多度 錦嶋御鷹

自辨渡會多氣

外二苑島一郡志摩國
江入

源 松永城中守定永



十一万石 江戸府九十五里余

源 石川全殿頭總安



六万石 江戸府百三里半

藤原 本多理孫守忠并



一万五千石 江戸府百五里半

藤原 高堂松守高敏



五万三千石 江戸府百六里余

藤原 高堂松守高敏



五万石 江戸府九十五里余

藤原 増山内守正寧



二万石 江戸府九十五里余

清和 土方大和守義直



一万石 江戸府百七十里

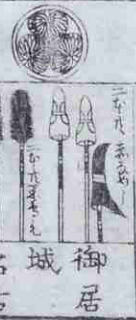
志摩 志下管二郡下々國四方半日田數四千九百十七
州丁知行高一万七千八百四十石

答志 英真 寔嶋

△内苑嶋一郡ハ
伊勢ナリ

尾張 尾下管八郡日本第一之上々國南北三日田數
州七十五百二丁知行高四十八万八千四百四十石

清和 尾張津和濟温卿



尾州 丹羽春日邊山田會
智多 當貨嶋

尾州 成次奉人心
居城 天山

參河 上管八郡下々國北西一日半田數七千五百四十
州知行高三十五万石

碧海 賀茂額田播頭 審飯 渥美八名 設樂

曾字水代常用

親王家

御家領十五石



伏見兵部卿曾敬親王

後桃園院御稱子 二品

同上野太守曾家親王

上皇御稱子 三品

殿大 若江修理大左衛門長



御家領十石



日御江修理

御家領十石



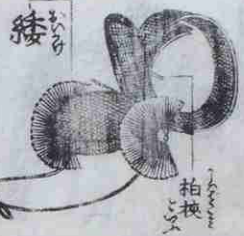
有栖川宮御稱子 仁親王

上皇御稱子 二品

同上德寺職仁親王

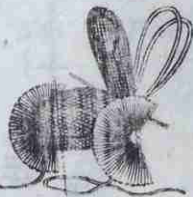
上皇御稱子 三品

巻纏 肉はきこもて



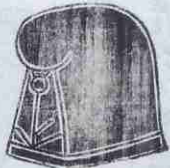
二五あり

細纒

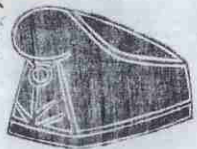


細纒 五條の糸十石

烏帽子



五鳥帽子 種あり 右肩
仙洞の着 御振家小諸
肩法家十一の茶と二の茶
十六の茶は八の茶と七の茶



折烏帽子 たるはたきまふ
よてとありありとせ下の
へてはたきまふ

松平伊豆守信順 居城 吉田

七万石 江戸ヨリ 千里

李長宗景 忠考

五万石 江戸ヨリ 七十里

内宿丹波守 政優

二万石 江戸ヨリ 七十九里

松平右近守 宗利

一万六千石余 江戸ヨリ 八十里

遠江州 上管十四郡 大上 國東西二百半 田數一万二千

澤美數智 引佐 龜玉 盤田 府長上 長下

松平和泉守 忠寛 居城 西尾

六万石 江戸ヨリ 八千里余

吉井金三郎

三宅玄佐守 康直 居城 大原

二万二千石 江戸ヨリ 八十二里

大園紀伊守 忠愛 居城 西大平

一万二千石余 江戸ヨリ 五里

西尾 居城 須賀

西尾 居城 須賀

西尾 居城 須賀

周智山名 城飼 泰原 山香 豊田 佐野

水野城お守 忠邦 居城 濱松

右田信俊守 資始 居城 掛川

六万石 江戸ヨリ 六十五里

西尾 居城 須賀

田沼重頼 意正 居城 掛川

志田益頭 有度 安倍 居城 相模

盧原富士 駿河 居城 田中

水野出羽守 忠成 居城 沼津

源 居城 沼津

五万石 江戸ヨリ 二十九里

松平丹波守 信友 居城 小島

御家領三十石 全少御田百畝



掛官 御家領三十石



御家領十石 日御江修理



御家領十石 相國寺内

御家領十石 慈光院

生鳴 二位

尾張徳政親

生清 守

生清 守

生清 守

尾張徳政親

御家領十石 相國寺内

御家領十石 慈光院

御家領者
閑院彈正右衛門親王
 上首御猶子 三品

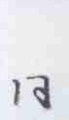


諸更 滋井宮内權輔
 本村 三品
 平内 左大臣
 田中 内右衛門
 防井 掃部
 山本 云云

御攝所 廬山寺

御攝家方 藤原姓

御家領者
近衛内大臣忠憲公
 正位 左近衛將左馬寮兼



御家領者 八百平余
 御家門北行當

柳佐比



操鳥帽子



此の如く
 各位の仕人如本職之
 近衛の如く用ひ
 暫くも風札と月八

甲斐州 上管四郡南北二日余中國也田數一萬平
 三丁知行高二十四萬二千石

山代 八代 巨磨 都留

伊豆州 下管三郡東西日余大中國田數二千八百
 四丁知行高九萬九千二百五十三石

田方 那賀 賀茂 外二大嶋 三嶋 蛭嶋 却嶋

相模州 上管八郡中下國四方三日田數一萬四百三
 十六丁知行高十九萬四千二百石

足柄 足柄上 大住 陶綾 愛甲 高座 鎌倉
 大保 忠真 三浦 外二江之嶋アリ

大保 忠真 三浦 外二江之嶋アリ

大保 忠真 三浦 外二江之嶋アリ

武藏州 上管二十二郡四方五日半大上々國田數五
 萬九千九百一十丁知行高八十八萬石

久良岐 都築 多麻 橘樹 新倉 入間 高麗

青山 下野 守 比企 横見 崎玉 男衾

水野 出羽 守 駿及 沼津 城主

交保 尾張 守 相良 小原 城主

松平 和泉 守 石尾 西尾 城主

松平 丹波 守 濱田 石及 城主

松平 美濃 守 町御 奉行

松平 大和 守 矩典 居城

松平 下總 守 忠亮 居城

安永 虎 助 信古 居城

大園 正 忠 國 居城

松平 丹後 守 昌春 居城

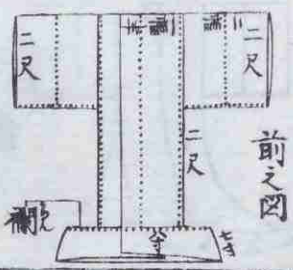
松平 大和 守 矩典 居城

松平 美濃 守 町御 奉行

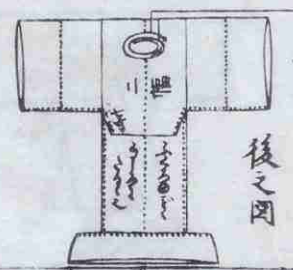
松平 丹波 守 濱田 石及 城主

松平 和泉 守 石尾 西尾 城主

袍縫腋



後之図



表之図

千波也云



御家領者
九條右大臣尚忠公
 從一位 攝政是定

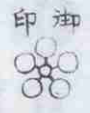
御善提所 大徳寺



御家領者
 御家領者 三百三石余
 御家門北行當

藤

御善提所 東福寺



御善提所 東福寺

御善提所 東福寺

御家領千七百石

二條元大巨齋信公

從一位 院執事

諸文 河野重香頭



御家領千五百石

一條前関良春意良公

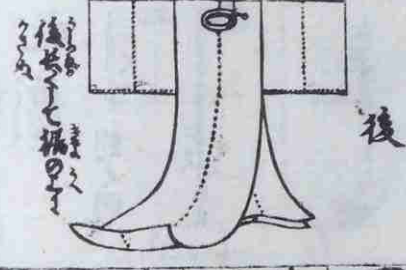
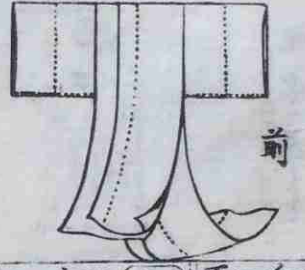
從一位 准后

同大納言忠香卿

御家領千二百石

御家領千二百石

袍胸腕



安房 中管四郡 南北四百石

平郡安房 朝夷長狭

上總 大管十一郡 南北三千三百六十二丁 知行高九万七千七百七十九石

丹波 黒田守正 在野

周准 長柄 出邊 武射

松平備中守 正義 在野

水野守忠実 在野

加納守久傳 在野

下總 總管十二郡 南北三日大 中國田數三万二千三百八十八丁 知行高九万二千三百九十石

葛飭 千葉 印幡 相馬 後嶋 結城 豊田

逆瑤 海上 香取 植生 岡田

紀 坂田守正 在野

久世謙吉 廣周 在野

内田守正 在野

酒井守忠嗣 在野

稻葉守正 在野

保科守正 在野

石野守正 在野

林肥後守忠英 在野

有馬兵衛頭貞貞 在野

水野守正 在野

森内守正 在野

印御

葉難波 12位

保田兵衛頭

入江兵衛頭

御家領千五百石

鷹司関白左近衛通公

同大納言輔源卿

正三位 右近衛将 右馬寮監



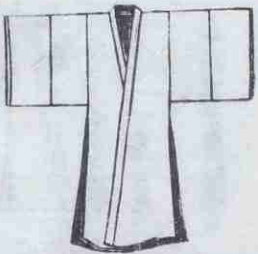
御家領千二百石

黒半臂



比紋ハ小豆色ハ深赤

白袖



天子ハ白袖御神衣ハ白袖

 坂田守正 在野 十一万石 江戸ヨリ一里半 佐倉 居城	 久世謙吉 廣周 在野 五万八千石 江戸ヨリ一里 居城	 内田守正 在野 一万石 江戸ヨリ一里半 小見川 居城	 坂田守正 在野 十一万石 江戸ヨリ一里半 佐倉 居城	 久世謙吉 廣周 在野 五万八千石 江戸ヨリ一里 居城	 内田守正 在野 一万石 江戸ヨリ一里半 小見川 居城	 坂田守正 在野 十一万石 江戸ヨリ一里半 佐倉 居城	 久世謙吉 廣周 在野 五万八千石 江戸ヨリ一里 居城	 内田守正 在野 一万石 江戸ヨリ一里半 小見川 居城
 坂田守正 在野 十一万石 江戸ヨリ一里半 佐倉 居城	 久世謙吉 廣周 在野 五万八千石 江戸ヨリ一里 居城	 内田守正 在野 一万石 江戸ヨリ一里半 小見川 居城	 坂田守正 在野 十一万石 江戸ヨリ一里半 佐倉 居城	 久世謙吉 廣周 在野 五万八千石 江戸ヨリ一里 居城	 内田守正 在野 一万石 江戸ヨリ一里半 小見川 居城	 坂田守正 在野 十一万石 江戸ヨリ一里半 佐倉 居城	 久世謙吉 廣周 在野 五万八千石 江戸ヨリ一里 居城	 内田守正 在野 一万石 江戸ヨリ一里半 小見川 居城

御華族方 清華家

村上 御家領三石 葛門止高衛

從三位 文我前内倉通明公

正三位 同中納言建通卿

藤原 御家領豐五石 梨木町

同大納言實萬卿 正二位 皇太后御推大史

藤原 御家領首五石 納家末衛

正三位 同侍從公潔

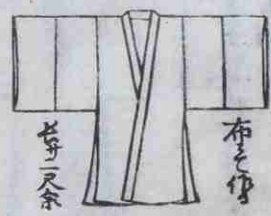
印 御家領四石 西園寺

藤原 御家領四石 德寺

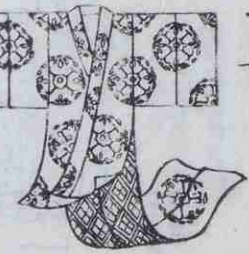
同左衛門公純卿 正三位

印 御家領四石 御寺

大帷 行々



布七作 尊三糸



下襲 尊三糸

松平相模守 勝權 在古 萬二千石 江戸ヨリ十九里

常陸 大管十二郡大々中國南北三日田數四万二千三十八丁知行高七十五万三千六百石

新治 筑波 河内 信太 茨城 行方 那珂 久慈 多珂 鹿嶋

水戸 相模 昭卿 御居 城 御所 府中

井上茂後守 正清 在古 萬石 江戸ヨリ十九里

松平茂後守 賴訖 御所 府中

牧野 越中 貞一 居城 笠間

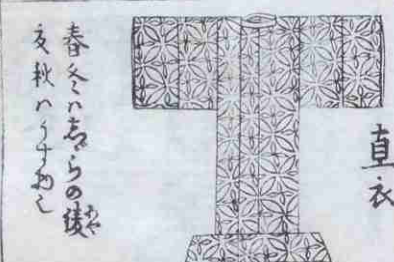
石川 數通 德康 居城 下館

松平 大炊頭 賴菊 御所 居城 三十五万石 江戸ヨリ廿五里

細川 長守 貞徳 在古 萬石 江戸ヨリ十八里

山内 伊豆守 弘封 在古 萬石 江戸ヨリ十六里

東山道 八箇國之分 迎江 大管十三郡四方三日半大上々國田數二万三千四百五十七丁知行高八十三万二千二百二十石



直衣

東宮親王童形の形 右々々北枝ハ右松唐州

御寺 十八ヶ寺

御寺 十八ヶ寺

御寺 十八ヶ寺

御寺 十八ヶ寺

藤原 西殿下東側
御家額七百五石余

花山院大納言家厚卿
正二位 院執権

同

藤原 小川大膳元
正二位 院執権



上堀山
小寺十輪寺
梅戸紀伊守
石川大膳元
梅山院

藤原



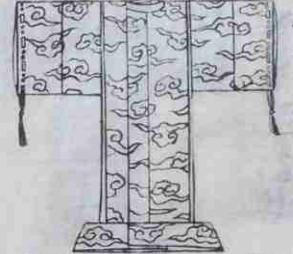
大納言内大臣公
從一位

同左中將家信卿
從二位



諸文 上國園傳身
梅山院
小寺十輪寺
梅戸紀伊守
石川大膳元
梅山院

小直衣



狩衣



地紋...
交へる條儀

藤原 本多不徳守康復
居城



分初鹿之新光貞
善所



二万石余 江戸ヨリ百十里
相垣長守定成
在所

美濃 大管十八郡南北三
千四百四十知行
高平八万五千可兒 土岐
百二十石

石津不破府 安八池田大野
厚見山縣郡上賀茂惠奈本築此藝多藝

石津不破府 安八池田大野
厚見山縣郡上賀茂惠奈本築此藝多藝

石津不破府 安八池田大野
厚見山縣郡上賀茂惠奈本築此藝多藝

藤原 加茂後守明邦
在所



二万五千石 江戸ヨリ百九里
市橋之敏頼長吉田
在所

一万八千石余 江戸ヨリ百八里
堀田忠守正民
在所

一万三千石 江戸ヨリ百九里
美濃 大管十八郡南北三
千四百四十知行
高平八万五千可兒 土岐
百二十石

石津不破府 安八池田大野
厚見山縣郡上賀茂惠奈本築此藝多藝

石津不破府 安八池田大野
厚見山縣郡上賀茂惠奈本築此藝多藝

石津不破府 安八池田大野
厚見山縣郡上賀茂惠奈本築此藝多藝

石津不破府 安八池田大野
厚見山縣郡上賀茂惠奈本築此藝多藝

藤原



今山の中納言安卿
正二位

諸文 心奉太亮
石田忠清守
中川備後守
桂田長門守
本園寺
三空寺



御寺



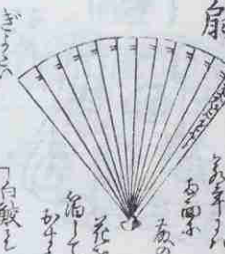
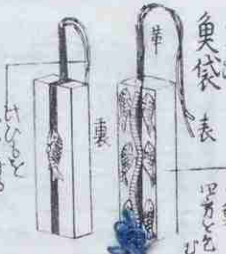
廣幡前大臣経豊云
從一位

同中納言基豊卿
正二位



御寺

相國寺



扇

藤原



松平中將大納言義和
御在所

二万石 江戸ヨリ九十五里余
青山大納言重寛
居城

四万八千石 江戸ヨリ九十五里
松平忠定守康美
在所

三万石 江戸ヨリ九十五里
本庄伊勢守道賢
在所

一万石 江戸ヨリ九十七里
飛騨 下管四郡南北二日下
六丁知行高三万八千七百六十四石

大原府 益田 天野 荒城

藤原



戸田来玄公氏庸
居城

一万石 江戸ヨリ九十五里
日向守氏経
在所

一万石 江戸ヨリ九十五里
水原肥前守尚佐
居城

二万二千石 江戸ヨリ百四十里
東山守氏寿
居城

一万二千石 江戸ヨリ百八里
堀田忠守正民
在所

一万石 江戸ヨリ百九里
市橋之敏頼長吉田
在所

一万石 江戸ヨリ百九里
相垣長守定成
在所

一万石 江戸ヨリ百九里
本庄伊勢守道賢
在所

一万石 江戸ヨリ九十七里
飛騨 下管四郡南北二日下
六丁知行高三万八千七百六十四石

御寺 相國寺

大原府 益田 天野 荒城

藤原 御家領三百石
醍醐大納言輝弘卿
正二位

同 從五位下忠順

御家領五百石 石兼通南河
中院太納言通知卿
正二位
諸大夫 高津五位
堀川六位
川合六位
言津城守
御寺 大德寺
其芳春院

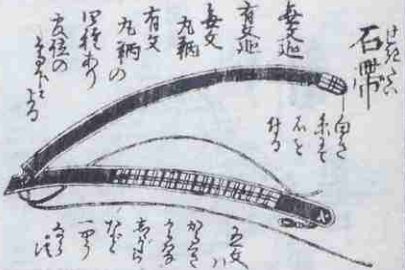
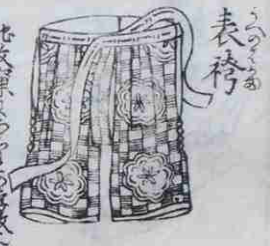
大臣家

御家領二百石 櫻木町寺町四
正親町右將美徳朝臣
正四位下
御家領二百石
同 前侍通繁朝臣
正四位下
諸大夫 小川五位
堀川五位
山本五位
山本五位
御寺 山本寺

御家領二百石 櫻木町寺町四
正親町右將美徳朝臣
正四位下
御家領二百石
同 前侍通繁朝臣
正四位下
諸大夫 小川五位
堀川五位
山本五位
山本五位
御寺 山本寺

御家領五百石 寺町櫻木町
三條西園寺實數卿
從二位
同 右少將季知朝臣
正四位下
諸大夫 河村五位
御寺 松林寺

御家領二百石 櫻木町寺町四
正親町右將美徳朝臣
正四位下
御家領二百石
同 前侍通繁朝臣
正四位下
諸大夫 小川五位
堀川五位
山本五位
山本五位
御寺 山本寺



信濃州 上管十郡南北五日大令下國田數二万九百九
十六丁知行高五十四万八千六百石
水内 高井 埴科 小縣 佐久 伊奈 葛摩 諏訪
安曇 更級

御家領五百石 居城
松平丹波守光年
御家領三百石 居城
松平大和守親實
御家領二百石 居城
松平伊豆守忠愍
御家領一百石 居城
松平大和守頼寧

御家領五百石 居城
松平伊豆守忠愍
御家領三百石 居城
松平大和守親實
御家領二百石 居城
松平大和守頼寧

御家領五百石 居城
松平伊豆守忠愍
御家領三百石 居城
松平大和守親實
御家領二百石 居城
松平大和守頼寧

御家領五百石 居城
松平伊豆守忠愍
御家領三百石 居城
松平大和守親實
御家領二百石 居城
松平大和守頼寧

御家領五百石 居城
松平伊豆守忠愍
御家領三百石 居城
松平大和守親實
御家領二百石 居城
松平大和守頼寧

御家領五百石 居城
松平伊豆守忠愍
御家領三百石 居城
松平大和守親實
御家領二百石 居城
松平大和守頼寧

御家領二百石 櫻木町寺町四
正親町右將美徳朝臣
正四位下
御家領二百石
同 前侍通繁朝臣
正四位下
諸大夫 小川五位
堀川五位
山本五位
山本五位
御寺 山本寺

滋野井前納言俊輝
正二位
石桑師範
日御門通御

姉小路右中将家朝臣
正四位下
新左衛門尉

清水谷中納言良律卿
從二位
新左衛門尉

四辻大納言公説卿
正二位
大歌所別當

小倉前納言重景卿
正二位
塔屋敷數下

河野前納言實祐卿
正二位
石桑師範

阿野三位實典卿
從三位
日御門前

橋本右中将實朝卿
正四位下
左近衛年頭 院別當

花園二位公煥卿
正二位
下五費備内

重忠出
百五十石
全出下等

梅園前宰相美允卿
從二位
梨木町

山本前宰相美福卿
從二位
楠比子

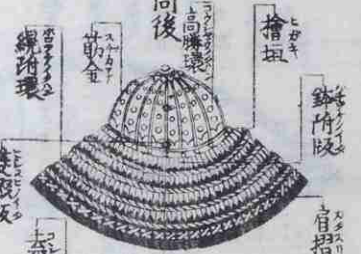
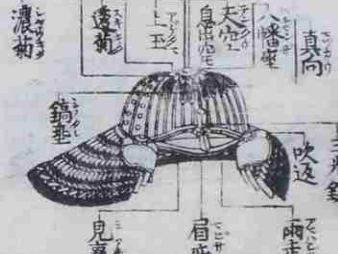
大宮前宰相盛季卿
從二位
東藏西藏

武者小路三位公隆卿
正三位
寺町御美前

風早四位公元朝臣
正四位下
院茶町御

押小路美濃權介運智
正四位下
寺町御美前

武具之圖 大藥



五波山權守 賴功
居城 沼田

酒井權守 忠良
居城 伊勢時

下野 野
上管九郡東西三日半中上國田數二万七千
四百六十丁知行高四十六万四千石

足利 足利
居城 喜連川

后田權守 忠温
居城 宇津

板倉權守 勝明
居城 安中

松平權守 忠惠
居城 小幡

足利 芳賀真壁 府
都賀 梁田安藤塩屋
那須 寒川

大久保權守 忠保
居城 鳥山

吉田長守 忠祿
居城 足利

后田權守 忠季
居城 壬生

陸奥 大管五十四郡東
田數四万五千七百七十七丁知行高
百七十九万九千石

白川 黒川 盤瀬宮城 府
安積 阿曾沼行方 盤井 和賀 河内 直理 裨 繼

高野 安達 柴田 川田 遠田 名取 信夫 菊多
大角 標葉 玉造 長岡 登來 桃生 賀美 志太

大國權守 增儀
居城 黒羽

大南權守 愛清
居城 天田原

極田權守 正敷
居城 植野

會津 耶麻 小田

會津 耶麻 小田

音字 水代 所用

四十三

御藏米 二階町東側
高松三位公祐卿 正三位

御藏米 院桑町
園池前納言高輪卿 正二位

御藏米 曲殿町南側
藪元少將実朝卿 正四位下

御藏米 聖家同居
西四位三位公尹卿 正二位

御藏米 寺町津佐陸前
中國前中納言実綱卿 正二位

御藏米 東殿町南側
高直前宰相次子卿 正三位

藤原姓
北山院家

石薬師北側
中山右中将忠能朝臣 正四位下
皇太后宮権亮 伊豫權左

皇門北行堂
飛鳥中納言雅行卿 正二位

内槻木町南
難波元少將宗弘朝臣 正四位上

五葉師町南
野宮元少將定祥朝臣 正四位下

二階町東側
会城中納言足成卿 正三位

藤原姓
中御門家

梨木町東側
中御門右將定行朝臣 正四位下

日御町南
持明院左京大夫基基卿 正二位

中筋東側
園宰相将基茂卿 正三位
右近中將

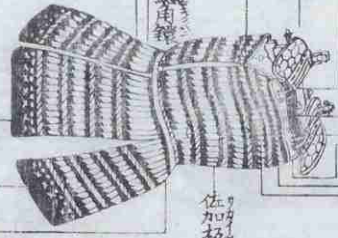
鐵鉞



高麗
大胸光
綿糸

相野高
前野高
後野高
金周
住持光
扇尾

同後



相野高
前野高
後野高
金周
住持光
扇尾

栗原 江判 江差 膳次
宇多 伊具 色摩 稻我
斯波 盤崎 金原 葛田
伊達 牡鹿 閑伊 氣仙

松平 肥後守 容敬

御居 城 會津

松平 大寺頭 頼誠

寺山

星河 郡載 鹿角 階上
大沼 津輕 本吉 石川
松平 陸奥守 齊邦

仙臺 居城

仙臺 居城

田村 家次 支那 邦頭

井上 内膳 正春

南宮 信濃守 和清

南宮 信濃守 信真

南宮 信濃守 信實

南宮 信濃守 信實

南宮 信濃守 信實

南宮 信濃守 信實

南宮 信濃守 信實

相馬 長門守 通胤

杖田 守 孝孝

安友 對馬守 信由

安友 對馬守 信由

安友 對馬守 信由

安友 對馬守 信由

安友 對馬守 信由

曾子水

百八十石
東園左將基貞朝臣
正四位下
梨木町東園

百三十石
壬生三位家尹卿
正三位
梨木町東園

百五十石
高野右將保右朝臣
正四位下
梨木町東園

御藏末
石野三位基標卿
正三位
上野宮町東

御藏末
石山前宰相寛源卿
從二位
深田町西

御藏末
六角前宰相通卿
從二位
安田町東

号上冷泉
御藏末
冷泉前宰相為朝卿
正三位
今出川町東

御藏末
藤子九家
藤原姓

冷泉侍從位為起卿
正三位
今出川町東

藤谷右衛門督為朝卿
正三位
今出川町東

入江三位為善卿
從三位
今出川町東

日野家
藤原姓
御唐門前

日野前大臣言愛卿
正二位
御唐門前

廣橋一位胤定卿
從二位
西條町南

鳥丸右少辨光政
正五位上
中野町南

柳原頭辨隆光朝臣
正五位上
廣入頭右十衛門 院別當

面頬
胸指狀



丹羽左衛門長富
居城 一本松

津野左衛門信順
居城 弘前

津野左衛門信順
居城 弘前

津野左衛門信順
居城 弘前

津野左衛門信順
居城 弘前

海外三松前アリ是
蝦夷ノ地ナリ今
奥州ノ後ニ附ス

出羽州
上管十二郡東西五十日大上々國田數二万八千六百廿八丁知行高八十七万石余

板倉左衛門勝俊
居城 福嶋

内友左衛門政民
居城 湯長

立花左衛門種善
居城 湯長

松前左衛門章廣
居城 松前

佐竹左衛門義興
居城 佐竹

佐竹左衛門義興
居城 佐竹

佐竹左衛門義興
居城 佐竹

佐竹左衛門義興
居城 佐竹

出羽 秋田 由利 山本 最上 飽海 河邊

村山置賜雄勝平鹿
居城 平鹿

上松彈正彌齊定
居城 米澤

上松彈正彌齊定
居城 米澤

上松彈正彌齊定
居城 米澤

上松彈正彌齊定
居城 米澤

上松彈正彌齊定
居城 米澤

上松彈正彌齊定
居城 米澤

酒井左衛門忠方
居城 松山

酒井左衛門忠方
居城 松山

酒井左衛門忠方
居城 松山

酒井左衛門忠方
居城 松山

酒井左衛門忠方
居城 松山

酒井左衛門忠方
居城 松山

酒井左衛門忠方
居城 松山

酒井左衛門忠方
居城 松山

酒井左衛門忠方
居城 松山

酒井左衛門忠方
居城 松山

酒井左衛門忠方
居城 松山

酒井左衛門忠方
居城 松山

酒井左衛門忠方
居城 松山

酒井左衛門忠方
居城 松山

酒井左衛門忠方
居城 松山

酒井左衛門忠方
居城 松山

御子永代御用

四十五

竹屋前空續光禪臣
二百石
日御門前通
從四位上

日野西前病言延光卿
二百石
日御門前通
從二位

勸修寺路幸相資美卿
二百石
今出川郡東
從二位

裏松左兵衛權佐藤光
二百石
內權左衛門
正五位下 院判官代

三宮右前幸相能光卿
二百石
今出川郡東
從二位

外山修理權太左衛門
二百石
內權左衛門
正二位

豐岡大藏卿治資卿
二百石
內權左衛門
正三位

北路右衛門權佐藤光卿
二百石
今出川郡東
正三位

勸修寺家 藤原姓
二百石
中節東側
從一位

甘露寺一位國長卿
二百石
二階町東側
從一位

葉室右衛門權佐藤光卿
二百石
七階町東側
從二位

勸修寺中納言信則卿
二百石
神唐門前
從二位

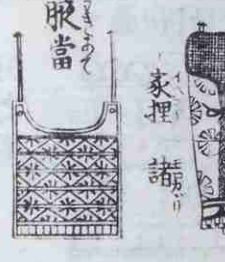
萬葉路大納言建房卿
二百石
中節南角
正二位

清閑寺左衛門共福朝臣
二百石
中節西側
正四位上

中御門根丸 經之
二百石
西節東側
從五位下

坊城大納言俊明卿
二百石
荒神口
正二位

總角
御手
御手表
御手裏
家理
御當



腋楯
佩楯
直垂
袖巾
袖結
白地木蘭地等ナリ



秋元但馬守久朝
居城
山形

松平左衛門信室
居城
上之山

六郷兵衛頭政恒
居城
本庄

北陸道
七箇國之分

遠敷 大飯 三方
江戶ヨリ小濱迄木曾路
百飛三里飛州關之原ニ出

御田若孫守信美
在所
高田

岩城守隆善
在所
龜田

米津守政監
在所
長瀨

酒後守忠順
居城
小濱

越前州
大管十二郡南北三日半大上々國田數二万二千六百五十四石
五百丁六丁知行高六万八千六百五十四石

敦賀吉田丹生今立足羽坂北大野神田
源 松平城守齊承
居城 福井

三十二万石
江戶ヨリ百廿里

關前守詮勝
居城 居城

少弐原守長貴
居城 居城

加賀州
上管四郡東西二日半上國田數二万二千五百三十六丁知行高四万四千二百五十七石

江沼能見石川加賀府河北

江沼能見石川加賀府河北

江沼能見石川加賀府河北

江沼能見石川加賀府河北

江沼能見石川加賀府河北

江沼能見石川加賀府河北

江沼能見石川加賀府河北

江沼能見石川加賀府河北

江沼能見石川加賀府河北

江沼能見石川加賀府河北



御藏米百石
芝山守九 國典
院桑町
從五位下



御藏米五十石
池尻前大納言膳房卿
院桑町
正二位



御藏米五十石
梅小路宮内卿定房卿
院桑町
正三位



御藏米
岡崎藤九國房
梨田町
從五位下



御藏米
穂波三位經條卿
蛤御門外
正三位



御藏米
堤前宰相廣長卿
平野町通三
從二位

四條家 藤原姓



百八十石
四條三位隆生卿
内丸町北側
正二位



三百石
山科前大納言意富卿
今出川御所
正二位



百八十石
鷲尾前納言隆純卿
石薬師北側
正二位



百五十石
油小路右將隆朝臣
花神口
正四位下



百三十三石
柳司藤九隆部
中筋東側
從五位下



百石
西大路前宰相隆明卿
肉太町北側
從二位



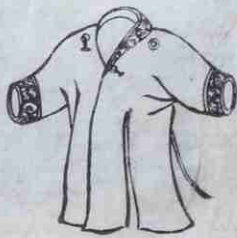
百五十石
八條三位隆祐卿
新在町西側
從二位

水無瀬家 藤原姓

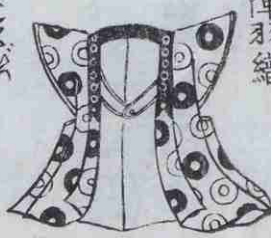


六十三石
水無瀬三位有成卿
廣瀬村
正三位

下著



陣羽織



具足櫃



菅束



加賀中將齊泰卿
御居 居城
金沢



松平備後守利
居城 大聖寺

百五十石 江戶ヨリ百五里

能登州 中管四郡東西二日半上小國田數千四百七十九丁知行高二十二万六千八百九十二石

羽咋 能登府 鳳至 珠洲 松平加賀守持分

越中州 上管四郡四方三日大令中國田數二千三百九十九丁知行高二十二万六千八百九十一石

砺波射水 婦負新川 居城 富山

江ノヨリ富山マテ 東山道百七十五里

越後州 上管七郡四方三日大令中國田數二万三千七百九十九丁知行高四十五万六千九百九十九石
頭城 古志 魚沼 三嶋 蒲原 沼垂 石船

源

十五万石 江ノヨリ七十里 居城 高田
柳原義隆卿

七万四千石 居城 長岡
紀 牧野徳重卿

五万九千石 江ノヨリ九十里 居城 村上
源 内友紀伊守信親

五万石 江ノヨリ八十里 居城 新桑
源 溝口信守卿

二万石 江ノヨリ百七十里 在 所 村松
源 堀丹波守真央

二万石 江ノヨリ百七十里 在 所 坂
源 松平昌高卿

二万石 江ノヨリ百七十里 在 所 村松
源 堀丹波守真央

二万石 江ノヨリ百七十里 在 所 坂
源 松平昌高卿

二万石 江ノヨリ百七十里 在 所 村松
源 堀丹波守真央

二万石 江ノヨリ百七十里 在 所 坂
源 松平昌高卿

二万石 江ノヨリ百七十里 在 所 村松
源 堀丹波守真央

二万石 江ノヨリ百七十里 在 所 坂
源 松平昌高卿

二万石 江ノヨリ百七十里 在 所 村松
源 堀丹波守真央

二万石 江ノヨリ百七十里 在 所 坂
源 松平昌高卿

管子 水七 清用

日七

二百石
七條三位信光卿
正三位
御藏米
寺町御前

町尻右將量輔朝臣
正四位下
御藏米
院委町

櫻井三位供秀卿
正三位
御藏米
寺町御前

山井二位氏興卿
正三位
御藏米
寺町御前

高入君家
藤原姓

八百十二石
高倉中納言永雅卿
正二位
乾御前上御前

百八十石
堀川宰相親實卿
正二位
寺町御前

二百石
堀口太宰太貳壽康卿
正三位
寺町御前

二百石
富路治親貞直卿
正三位
中筋東側

源家
村上條氏

二百石
六條一位有庸卿
從一位
寺町御前

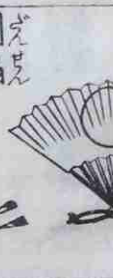
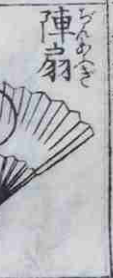
二百石
久世前宰相通理卿
正二位
寺町御前

二百石
岩倉宰相有基卿
正三位
寺町御前

二百石
千種三位有切卿
從二位
寺町御前

二百石
梅溪侍從通修朝臣
從四位上
寺町御前

二百石
愛宕宰相通典卿
正三位
寺町御前



柳沢守光被
在
所
黒川

佐渡
中管三郡四方二日半中上國田數四十八百七
十丁知行高二万五千九百九十石

羽茂
雜太府 賀茂
池本ヨリ見付島小木三丁
海陸八里九四丁

○山陰道
八箇國之分

丹波
上管六郡四方二日中上國田數二万八百五十
丁知行高二十八万五千七十七石

素田
船井 多記
天田 氷上 何鹿

青
守忠裕
居城
山

柳沢守光被
在
所
黒川

松平伊守信家
居城
龜山

松平伊守信家
居城
龜山

松平伊守信家
居城
龜山

松平伊守信家
居城
龜山

松平伊守信家
居城
龜山

小
出信忠守英彦
在
所
園部

織
田信守信古
在
所
原

丹
後丹
中管五郡南北一日半中上國田數二万八
百五十丁知行高十二万石

熊
野
伊佐 與謝 丹波
竹野

牧
山守節成
居城
田

但
馬
上管八郡東西二日中上國田數八千十六丁
知行高六十二万三千九百六十一石

柳沢守光被
在
所
黒川

松平伊守信家
居城
龜山

松平伊守信家
居城
龜山

松平伊守信家
居城
龜山

松平伊守信家
居城
龜山

松平伊守信家
居城
龜山

松平伊守信家
居城
龜山

松平伊守信家
居城
龜山

松平伊守信家
居城
龜山

松平伊守信家
居城
龜山

松平伊守信家
居城
龜山

松平伊守信家
居城
龜山

松平伊守信家
居城
龜山

松平伊守信家
居城
龜山

東久世三位通琴卿
正三位
御藏米
新通寺町西

植松百丸
正三位
東殿町南側

源家 宇多源氏

庭田前大納言重能卿
正二位 院別當
前在家角
新在東家側

綾路前大納言俊卿
正二位
西殿町北側

五山三位豊仲卿
正二位
西殿町下東側

大原三位重成卿
正三位
御藏米

慈光寺三位實仲卿
正三位
寺町及町角

源家 花山源氏
清和源氏

白川神祇伯雅壽王
二百石
日御門前
從四位下 右少將
今出島舊

竹内松丸
百廿七石
今出島舊

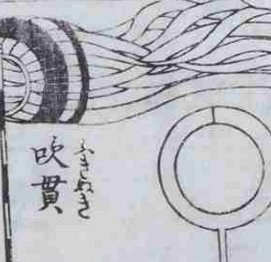
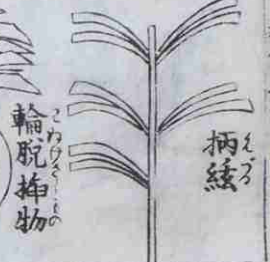
菅原家

高土少納言長賢
二百石
新島丸大町上
正位下 侍從 文章博士

五條三位為定卿
二百石
西院奈町
從三位 文章博士

東藏助藤長尊賢卿
二百石
西院奈町

唐橋前大納言佳卿
一百八十石
東殿町西側
正三位



朝來養父出石 氣多 城崎 二方 七美 善吉

仙公道之助久利
出石
居城
永徳
在所
豐岡

因幡
上管七郡南北二日中國田數八千十六丁知行
高十三万六千六百四十二石

法美八上 知頭 高草
邑美氣多 巨濃
松平之俊守仲律
在所
高取
新田

松平保之助
居城
鳥取
松平長守定保
在所
鳥取
新田

伯耆
上管六郡南北二日半中國田數八千六丁知行
高十三万三千六百四十九石
河村 久米 八橋 汗入 日野 會見

▲米子城松平相摸守持分 江戸ヨリ二百十里

出雲
上管十郡東西二日半大上國田數九千九十六
丁知行高十二万三千四百七十七石

意能義嶋根秋鹿楯繼
松平松羽守資貴
御居
松江
松平志守貞興
在所
母里

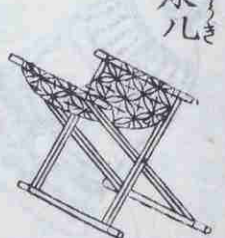
松平松羽守資貴
御居
松江
松平志守貞興
在所
母里

石見
中管六郡南北二日中下國田數七千二百丁知行
高十三万七千三百七十七石

安濃
近摩 那加 邑知 美濃 鹿足
吉永 江
松平周防守康任
居城
濱田
松平松守
在所
津和野

松平周防守康任
居城
濱田
松平松守
在所
津和野

六万四百石余 江戸ヨリ二百五里
四万三千石 江戸ヨリ二百五里



菅原家

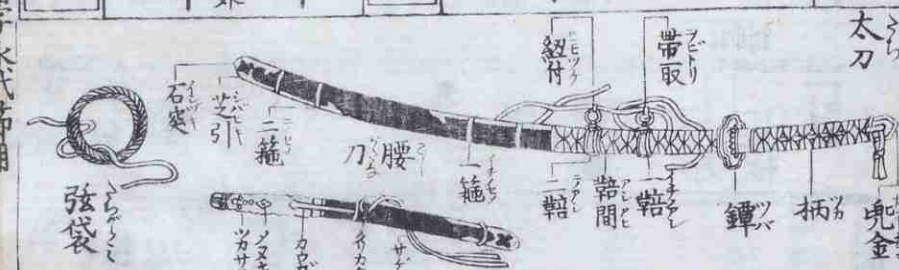
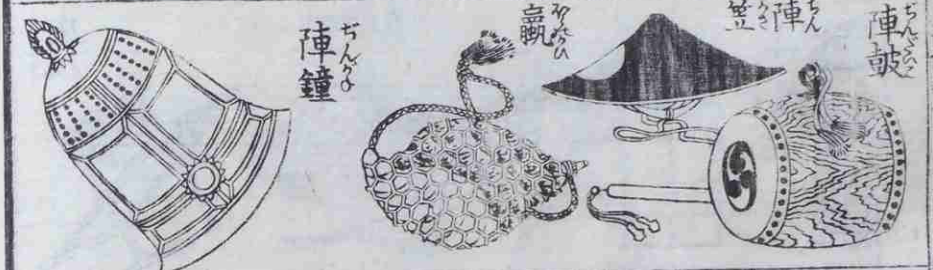
御藏米 西殿町東側
 清岡内記長朝臣
 正四位下 式部權大輔
 御藏米 新島元宗神下
 素原前納言慶壽
 正二位

平家

二百五十石 内橋米町南側
 西洞院納言信實
 正四位下 侍從
 二百石 西院米町
 平松三位時門卿
 正二位
 御藏米 院漆町
 長谷阿闍梨信實
 從四位下
 御藏米 院漆町
 文野前宰相時利卿
 從一位
 百三十石 武藏路堂東
 石井前納言信實
 正二位

清原家

四百石 乾御用土東側
 舟橋二位師賢卿
 從二位
 二百三十石 舟橋屋角
 伏原三位宣武卿
 從二位
 御藏米 内橋本町北側
 澤三位久量卿
 正二位
 二百五十石 梅小路
 赤陰陽頭晴親卿
 正三位
 百五十石 坂町御門外
 倉橋刑部兼兼卿
 正三位
 大中臣家



隱岐州 下管四郡四方二日小下國田數六百二十四丁
 知行高二万八千八百三石
 知夫海郡周吉 隱地 山島 當國者松平出羽守
 預領江戶より二百七十里

山陽道 八箇國之分

播磨州 大管十四郡四方三日半大上國田數二万二千二百六十三丁知行高五十二万二千三百石
 明石賀古 仰南 飭磨 揖保 後分為二郡
 赤穂 佐用 完粟 神崎 賀茂 今分為二郡
 多可 三木 本作美濃
 酒井雅元 願忠実
 十五万石 江戶より百五十五里
 坂東 坂東守 藤安童
 居城 姫路
 赤穂 赤穂守 忠徳
 居城 赤穂
 二万石 江戶より百五十五里
 源 松平左衛門 重韶
 居城 明石
 六万石 江戶より百五十五里
 一萬石 江戶より百五十五里
 丹羽長守 貞賢
 在所 三草
 一萬石 江戶より百五十五里
 長峰 丹羽長守 貞賢
 在所 三草
 一萬石 江戶より百五十五里
 美作 上管七郡東西三日余中上國田數二万一千六百
 十六丁知行高二千七百七十石
 英多 勝田 菅西 菅東 久米 今分為二郡
 林南條北條
 松平親隆 守春 孝 天庭 真嶋
 居城 津山
 三浦重定
 居城 勝山
 十萬石 江戶より百七十里
 二万三千石 江戶より百五十五里

良峰 丹羽長守 貞賢
 在所 三草
 一萬石 江戶より百五十五里
 美作 上管七郡東西三日余中上國田數二万一千六百
 十六丁知行高二千七百七十石
 英多 勝田 菅西 菅東 久米 今分為二郡
 林南條北條
 松平親隆 守春 孝 天庭 真嶋
 居城 津山
 三浦重定
 居城 勝山
 十萬石 江戶より百七十里
 二万三千石 江戶より百五十五里

千石 藤波三位老忠卿
正三位 神祇大副 兼三

卜部家

七百六十六石 吉田村
正三位 神祇權大副 吉田村

千石 萩原二位從言卿
正二位 聖護院寺子

御藏米 錦織重藤權輔兼豐
從四位上

御藏米 藤井三位行福卿
正三位 東殿御用

丹家 丹波姓

御藏米 錦路刑部權大輔賴房
正五位下

六位藏人四人

極簡 北路左衛門尉仁後常
正六位上 民部公家院判官代

丹藏人 小森典藥助丹波賴永
正六位上 左時監

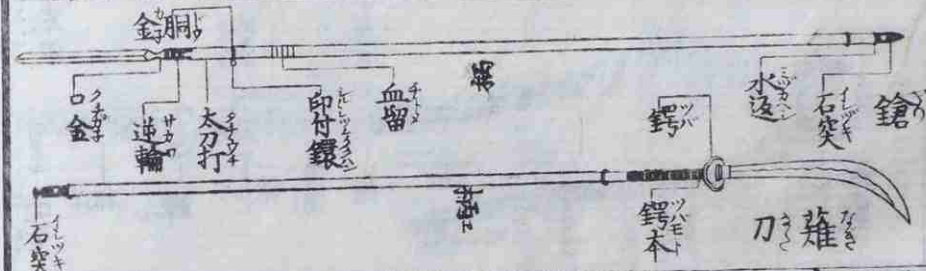
北路右衛門將英後矩
正六位上 白奉宮權進 院判官代

前藏人 細川右衛門尉源常保
正六位上

西局 地下役人之棟梁

七十六石 押小路大外記師德
正五位下 掃部頭 造酒正

百石 土生官務次源宿祢
左大史 治部推事兼主殿 修理東宮大納言



備前州 上管十一郡四方三日余中上國田數二万三千二百六丁知行高二十八万六千二百石

池田後守政善 居城 岡山

池田後守政善 居城 岡山

津高兒嶋小足 釜嶋

池田丹波守政範 居城 岡山

備中州 上管九郡東西三日半大上國田數一万八千三百三丁知行高二千七百七十八百九十四石

都守 窪屋 賀夜 下道 淺口 小田 後月

英賀 上下 哲多 三郎嶋 守嶋 臺嶋

本宮内補和愛 在 所

板倉津守勝資 在 所

大藏權輔長基 在 所

備後州 上管十四郡東西二日半中上國田數九千二百九十八丁知行高二十三万八千八百九十九石

安那 深津 神石 奴可 沼隈 品治 葦田 甲奴

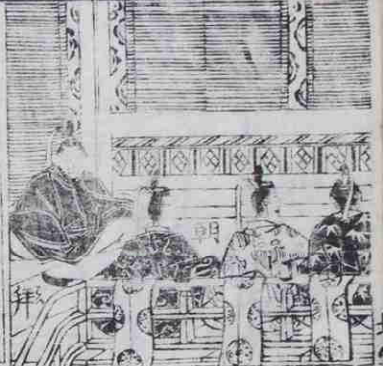
三上 惠換 御調 世羅

三路 三池

沼田 賀茂 安藝 佐伯 山縣 高田 高宮 豊田

音字水代補用

十一



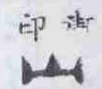
宮御門跡方

御領五百三系余 京御里坊新通
日光山御宗天台

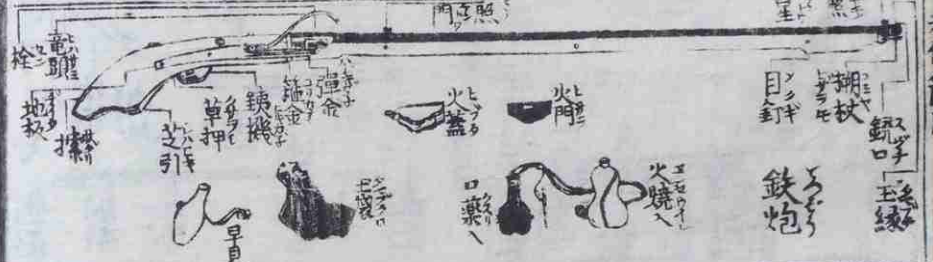


輪手寺 經仁道親王

仙洞御殿子 実右柳川宮御



坊官 万里小路大進
家司 石河飛騨守
諸金 乙系美濃守
水谷信清守



御領五百三系余 御室
御宗百真言

仁和寺 濟仁道親王



唐 檜平式被御
土佐大藏卿
長尾大内卿
格平 注掃
法吏 文角左記守



御領五百三系余 大佛
御宗百天台

妙法院 教仁道親王



房官 豆宮谷按察使
松井百外御
諸金 松井大隅守
山田備後守



源 松平勝吉



周防 上管六郡東西三日中上國田數七千八百七十
知行高十六万四千四百二十石

大江 毛利日向守廣鎮 大嶋玖珂 都濃 吉鋪
熊毛 佐渡 府

長門 中管六郡東西二日半中國也田數四千七百六
十四知行高十三万四千五百九十九石

大江 松平大膳 厚狭 豊浦府 美祿
大津 阿武 見嶋

飛万平石余 江戶ヨリ二百里
大坂ヨリ海上二百北
六里

○南海道 六箇國之分

大江 毛利田守元義 居城 府中
大江 毛利藩守元世 在所 津沼末

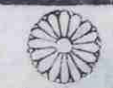
紀伊 上管七郡南北四日半小下國田數七千七百十
九丁知行高二千九万五千二百四十七石

清和 紀伊大級 伊都 那賀 名神 海部
有田 日高 牟婁

淡路 上管二郡四方一日小上國田數二千八百七十
知行高六万三千六百二十石

津名 三原 阿加 松平阿波守 居城 須本
水野 新官

御領五百三系余



聖護院 万壽宮

御領五百五十石余 聖護院村

今大張氏於此

御領千石 白川村



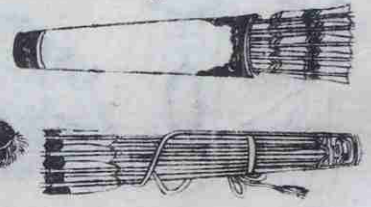
昭高院 御遷住

聖護院宮御兼帯

唐官 迎益寺
杖本注服
杖本刑終

御領

竹筒



鞆



青蓮院 尊賢入道親王

御領五百五十石余 粟田口
御宗上自天口

唐官 大谷宮内口
迎益寺
杖本注服
杖本刑終

御領

伊丹持持六年
迎益加受身



和恩院 尊賢入道親王

御領八十石余 洛東
御宗上自浄土



御領

武田宮内口
杖本注服
杖本刑終

谷中五伝身
足儀傳身

鞍



<p>阿波州 上管九郡四方二日中上國田數五千二百四十五丁知行高十八萬六千七百九十三石</p>	<p>松平河波守齋 坂野 阿波 美馬 三好 麻殖 名東 名西 勝浦 那賀</p>	<p>讚岐州 上管十一郡東西三日大中國田數七千九百四十二丁知行高十七萬八千八百一十石</p>	<p>松平清盛守頼 大内 寒川 三木 山田 香川 阿野 鶴足 那珂 多度 三野 刈田</p>	<p>京極長守高朗 京極 守高 京極 守高 京極 守高</p>	<p>伊豫州 上管十四郡四方二日大中國田數二萬四千八百七十五丁知行高十八萬六千六百四十四石</p>	<p>宇摩 新居 周敷 栗村 越智 野間 風早 和氣 久米 淳元 温泉 伊豫 喜多 宇和 松平 陽守 定通</p>	<p>松平 九郎 守頼 居城 松山 居城 松山 居城</p>	<p>伊達 守宗 居城 伊達 守宗 居城 伊達 守宗 居城</p>	<p>伊達 守宗 居城 伊達 守宗 居城 伊達 守宗 居城</p>
--	--	--	--	---------------------------------	---	---	--------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------



御領千十石 勸修寺村
御宗百廿五石
勸修寺清範入道親王
仙洞御養子 其伏見宮御子

御領千十石 南都
御宗百廿五石
一乘院能布宮
仙洞御養子 其伏見宮御子



御領千十石 南都
御宗百廿五石
一乘院能布宮
仙洞御養子 其伏見宮御子



御領千十石 南都
御宗百廿五石
一乘院能布宮
仙洞御養子 其伏見宮御子



御領千十石 南都
御宗百廿五石
一乘院能布宮
仙洞御養子 其伏見宮御子

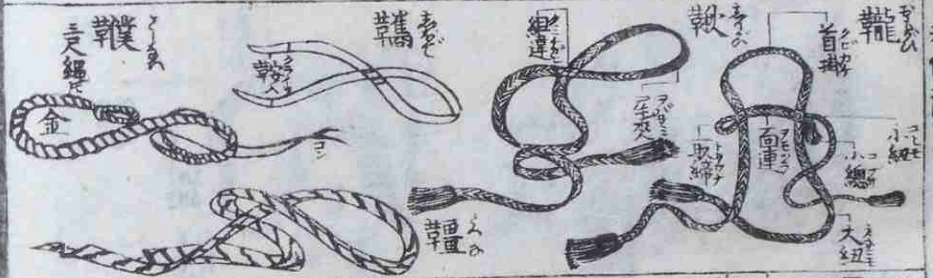
御領千十石 南都
御宗百廿五石
一乘院能布宮
仙洞御養子 其伏見宮御子



御領千十石 南都
御宗百廿五石
一乘院能布宮
仙洞御養子 其伏見宮御子



御領千十石 南都
御宗百廿五石
一乘院能布宮
仙洞御養子 其伏見宮御子



一柳美濃守頼親
友友
加友彦彦
在所
新谷

土佐 吾川 高岡 幡多 長岡 畑鳥 香美
土佐 中管七郡東西二日中 上國田數二千七百七十
三丁知行高二千六百二十六石

友友 松平左守豊賢 友友 山内遠江守豊賢
居城 高知 在所 新田

○西海道 九箇國之分
并餘慶壹岐對馬二島

筑前 筑前 上管十五郡南北四日中 上國田數二万九千七百
六十丁知行高五千二百五十二石
怡土 志摩 早良 那珂 席田 糟谷 宗像 豐前
嘉麻 穂波 夜須 上座 下座 御笠 遠賀

松平保元守清
居城 福岡 秋月 居城

筑後 筑後 上管十郡南北五日中大中國田數一万二千三百七十
七丁知行高三千二百八十九石

御原 生葉 竹野 山本 御井 三浦 上妻
下妻 山門 三池 江戸ヨリ海陸二百八十九里

有馬 有馬 有馬 有馬
居城 居城 居城 居城

豐前 豐前 上管八郡南北四日中大中國田數七千五百七十
丁知行高三千二百八十八石

田河 企救 京都 仲津 筑城 上毛 下毛 宇佐



御領千七十石 山科

比沙門堂御在任
日光寺御前帶

山
房官 前大徳法印
今東院氏知
前大徳法印
備前 安南修安守
近衛大和守

攝家御門跡



御領千六百石 七嘴磯

大覺寺御跡亮深
近衛殿御子三川大僧正法印
御内府亮慈性入道親王
池田御殿子三右衛門守

御
房官 井長兵衛
備前 備前守
備前 備前守
備前 備前守



御領六百九十石 近衛三井寺

圓滿院御在任
前京右天台

三
房官 西坊法橋
右守法橋
備前 備前守



御領六百四十石 南都

大衆院御跡昭尋
房官 多門院法印
南院 法印
松井 法橋
多門院法橋
秋田和泉守
原美後守

御
房官 多門院法印
南院 法印
松井 法橋
多門院法橋
秋田和泉守
原美後守



御領六百五十石 醍醐

三寶院御跡高演
前大僧正法印
房官 大漢法眼
平升法眼
平升法橋
大漢法橋
山田法橋
備前 備前守

御
備前 備前守
備前 備前守
備前 備前守



御領四百三十石 北条

實相院御跡我海
近衛殿御子前大僧正法印
房官 足之坊法印
藏井坊法印
原美後守

御
房官 足之坊法印
藏井坊法印
原美後守



御領六百十石 小野

随心院御跡増護
九條殿御子三條殿御子
前大僧正法印
房官 芝宮内
本間氏於心

御
備前 備前守
備前 備前守

下之関ヨリ小倉海上三里
大坂ヨリ舟路百三十三里

御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺



御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺



御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺

御領六百九十石 近衛三井寺



御領三百石

洛東

安井御門跡尊深

鷹司殿御子
東大寺別當前大僧正法印

三石

御井
瑞雲寺 大嶋石見介



御比丘尼御所

四百五十二石 鳥羽寺 實元



大聖寺
御宗吉禪



寶鏡寺 欽宮
御宗吉禪



曇華院 御住
御宗吉禪



七夕



三時智寺 御住
御宗吉禪



法華寺 御住
御宗吉禪



瑞龍寺 日尊
御宗吉禪



光照院 御住
御宗吉禪



靈鑑寺 宗護道室
御宗吉禪



圓照寺 成道室
御宗吉禪



林立寺 御住
御宗吉禪



中宮寺 宗暉道室
御宗吉法相律



慈心受院 御住
御宗吉禪



總持院 御住
御宗吉禪



寶慈院 周勝禪
御宗吉禪



本光院 御住
御宗吉禪



比丘尼院 家衆
御宗吉禪



同濟院 御住
御宗吉禪



寶鏡寺 御住
御宗吉禪



養林院 御住
御宗吉禪



瑞花院 御住
御宗吉禪



湯沼院 守直
居城



湯沼院 守直
小城



湯沼院 守直
蓮池



湯沼院 守直
在所



湯沼院 守直
鹿嶋



湯沼院 守直
天村



湯沼院 守直
居城



湯沼院 守直
居城



湯沼院 守直
唐津



湯沼院 守直
居城



湯沼院 守直
平戸



湯沼院 守直
在所



湯沼院 守直
新田



湯沼院 守直
在所



湯沼院 守直
居城



湯沼院 守直
居城



湯沼院 守直
居城



湯沼院 守直
居城



湯沼院 守直
居城



湯沼院 守直
居城



湯沼院 守直
居城

玉名 山鹿 菊池 阿蘇 合志 山本 飽田

託麻 益城 宇上 八代 天草 葦北 球磨

細川絳中守 齋藤 熊本 長岡山城 八代

細川隆勝 守 居城 熊本 相良守 賴之

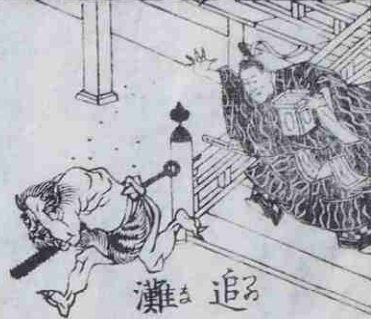
日向 中管五郡四方三之中國也田數八千二百

日向 八丁知行高二十八万八千五百八十九石

白井 兒湯 那珂 宮崎 諸縣

一名小肥之國 云江古月海陸三百四十里

准御門跡方 御宗旨一向



本願寺御門跡光澤
號廣如上人前大僧正法印



御領三百石 西六条
俗稱西



下間 少進
御領部
侍從
家司
嶋田帶刀
池水主稅

東六条

東本願寺御門跡光朗

號達如上人前大僧正法印



下間 少進
御領部
侍從
家司
嶋田帶刀
池水主稅

興正寺御門跡信

號本叔上人推僧正法印



御領百五十石 西六条

下間 少進
御領部
侍從
家司
嶋田帶刀
池水主稅

辰系 内友傳守政順



居城
延岡

辰系 伊集原守義相



居城
肥後

七万石 江戸三百年重

太倉谷 秋月元守種任



居城
高鍋

源 島津元隆守忠徹



居城
佐土

三万七千石 江戸三百年重

大隅州 中管八郡東西二百中上國田數八十二百十八石
知行高十一万八百二十八石

大隅 薩摩 阿多 日置 伊作 阿多
外三根島アリ 嶋津豊後守領分
江戸ヨリ海陸

薩摩州 中管十四郡四百二日中上國田數五千五百廿一石
知行高三千二百五十二石

高城 薩摩 飯嶋 日置 伊作 阿多

伊集原守義相



佛光寺御門跡真導

號隨念上人推僧正法眼

伊集原守義相

房官 稻田太藏



錦織寺御門跡定基

伊集原守義相

宅内内記 村山年人



專修寺御門跡圓祥

號開山第十九世明大僧正法印

伊集原守義相

房官 別所清隆



長岡 大進

長岡 大進

津公家温平

五十七

改正御武鑑 畢

對馬州 下管二郡四方雜
日本地田數六百

上縣 下縣

平 宗對馬守義實

居城
府中

松平豐後守齊興



居城
鹿兒

河邊 穎娃 揖宿

壹岐 下管二郡四方一日併對馬日三嶋田數六百共
丁高一万五千九百八十二石

壹岐 石田 松浦肥前守領分

勝本之城者高麗陣之時依御取立並邊之河瀬包
城尾号亦武末之城在江戶ヨリ海陸三百九三里

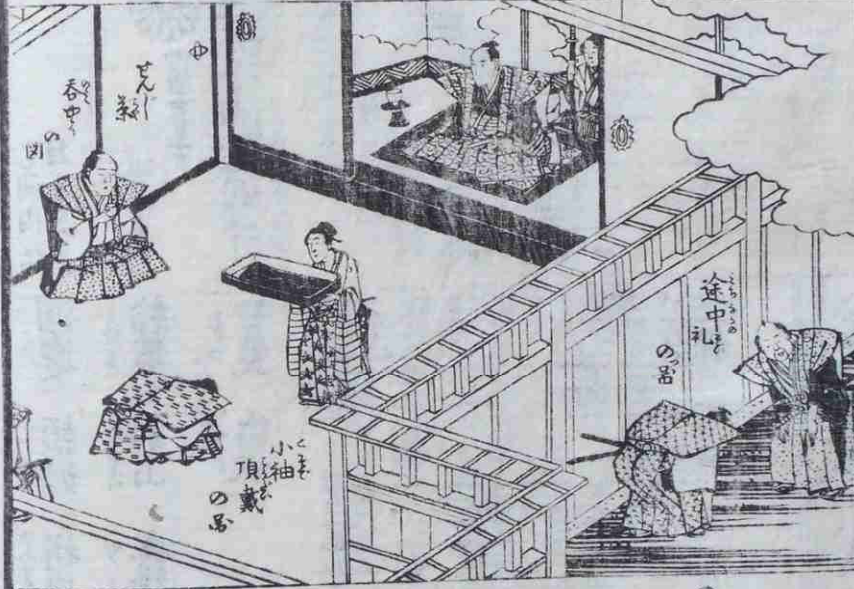
居城
府中

△太刀折紙法式

進上 はるすか 以上	御太刀 一腰 いさまたき	御馬 一疋 いさまたき	以上 いさまたき
氏名官 名集	日吉 日吉	日吉 日吉	日吉 日吉

紙へ將軍家の太刀折紙一紙を
次へ備中紙まといかた一かたの
大方の角へ小羽合まといかた
原をもくより用ひ折紙ハ三ツ
折より上位へよあの合せに
二か下あの合せに二か中位
へ正の合せに五か下合せに三か
なり下位へ上の合せに九か下
の合せに五かなり生折紙進上
折右刀折馬も同じ字紙
まへまへまへまへまへまへまへ
ありまへまへまへまへまへまへ
一かまへまへまへまへまへまへ

小笠原流諸禮之式

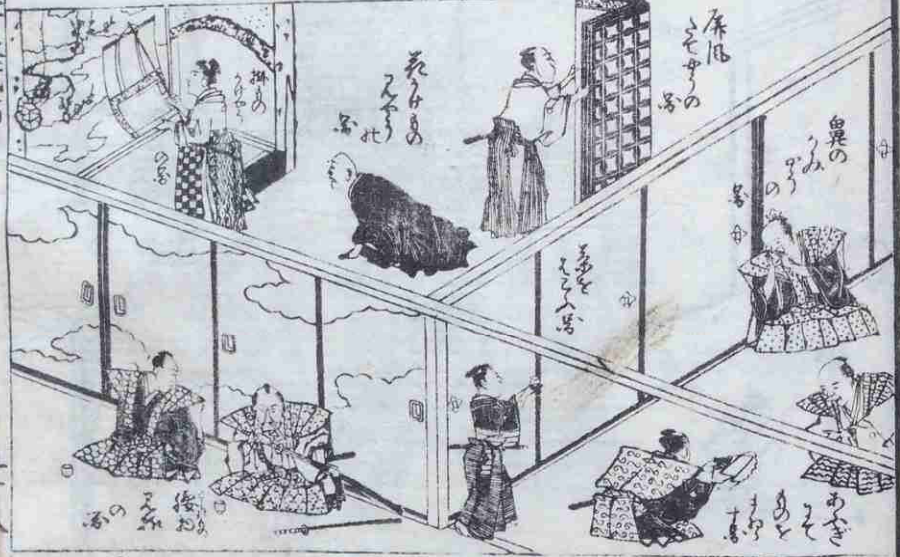


○進中...
○小袖...
○進中...
○小袖...
○進中...
○小袖...

以上	御太刀 一腰	御馬 一疋	以上
名集	名集	名集	名集

以上の上折字と名集の折字
とありまへまへまへまへまへ
の折字と名集の折字と
こまへまへまへまへまへまへ
ありまへまへまへまへまへまへ

上の進上ハハハ
進上ハハハハハ
時人ハハハハハ
どハハハハハ
作ハハハハハ
扱ハハハハハ
ハハハハハ
ハハハハハ
ハハハハハ



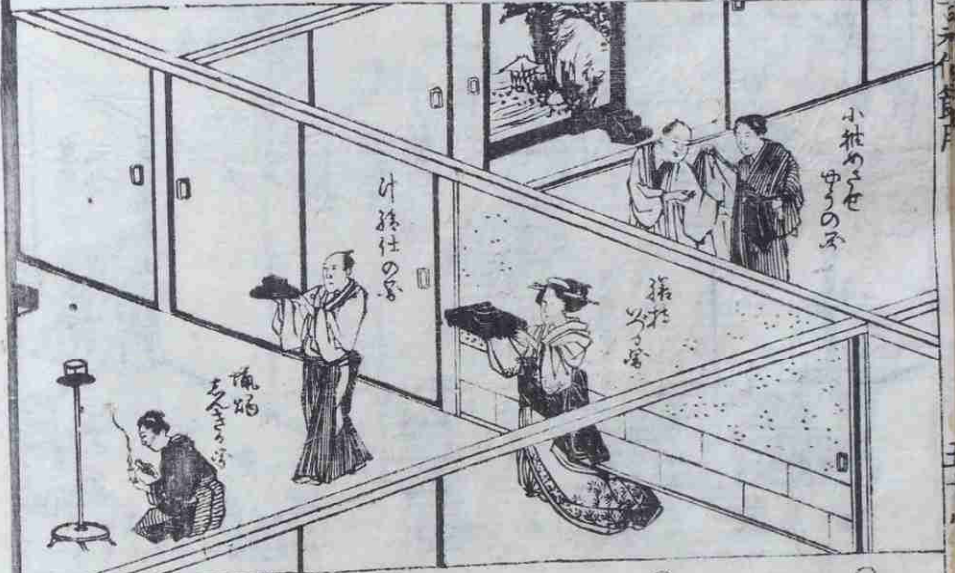
○進中...
○小袖...
○進中...
○小袖...
○進中...
○小袖...

御勞 一腰	御馬 一疋	以上
-------	-------	----

高時等御
用物御
御金銀又ハ
御物御
御物御
御物御
御物御

右カ 一徳	る 一疋	以上
-------	------	----

右カ御物
御物御
御物御
御物御
御物御



○ 御物の御物御
○ 御物の御物御
○ 御物の御物御
○ 御物の御物御
○ 御物の御物御
○ 御物の御物御

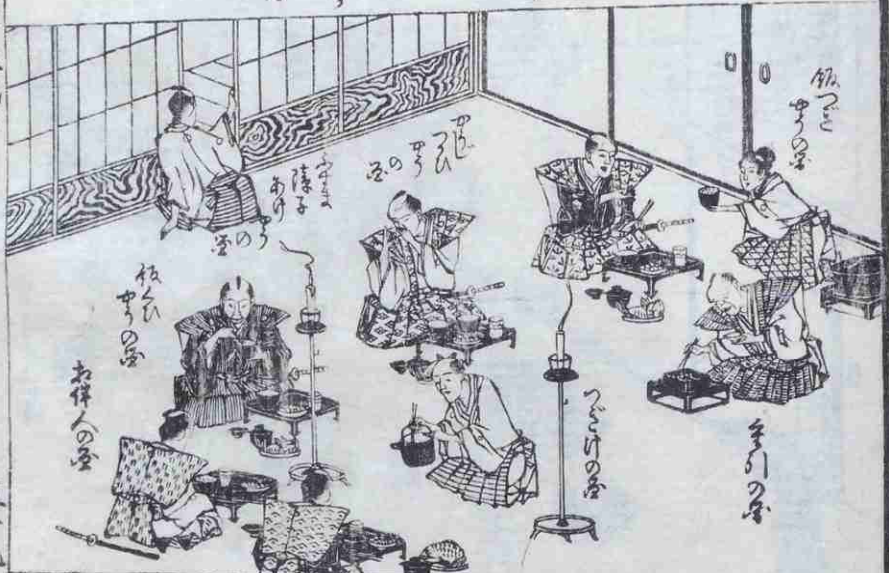
△ 香奠書目様

万足御香奠

香奠の御物
御物御
御物御
御物御
御物御

浪表御香奠

浪表御香奠
御物御
御物御
御物御
御物御



○ 御物の御物御
○ 御物の御物御
○ 御物の御物御
○ 御物の御物御
○ 御物の御物御
○ 御物の御物御

香奠書目様
五十一

△折鳥目寺目録書様

進上

折鳥目寺
十合
十合
十合

己上

折鳥目寺
十合
十合

折鳥目寺の
一合十合の十
合と云ふは
折鳥目寺の
と折鳥目寺と
云ふは云々

万足

折鳥目寺

折鳥目寺の
万足万足万足
と云ふは云々
折鳥目寺の
万足万足万足
と云ふは云々

祭祀法會年中行事

正月 初寅の日洛北の山内
○二月 洛東の山内
○三月 洛東の山内
○四月 洛東の山内
○五月 洛東の山内
○六月 洛東の山内
○七月 洛東の山内
○八月 洛東の山内
○九月 洛東の山内
○十月 洛東の山内
○十一月 洛東の山内
○十二月 洛東の山内



△女中目録書様

白上 一
白中 一
白下 一

ふみ 一
あひ 一
たら 一
さけ 一
内 一

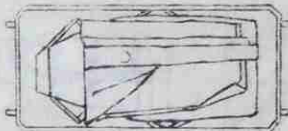
白上 一
白中 一
白下 一
白上 一
白中 一
白下 一

男より女
女より男
女中目録
女中目録
女中目録

三月 中十日清水水時
四月 上十日清水水時

三月 中十日清水水時
四月 上十日清水水時
五月 上十日清水水時
六月 上十日清水水時
七月 上十日清水水時
八月 上十日清水水時
九月 上十日清水水時
十月 上十日清水水時
十一月 上十日清水水時
十二月 上十日清水水時





此の屏風は、
おのづから
おのづから
おのづから



此の屏風は、
おのづから
おのづから
おのづから



此の屏風は、
おのづから
おのづから
おのづから

九月 三日南於東大寺八幡祭

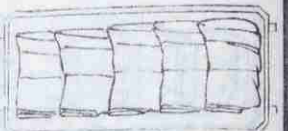
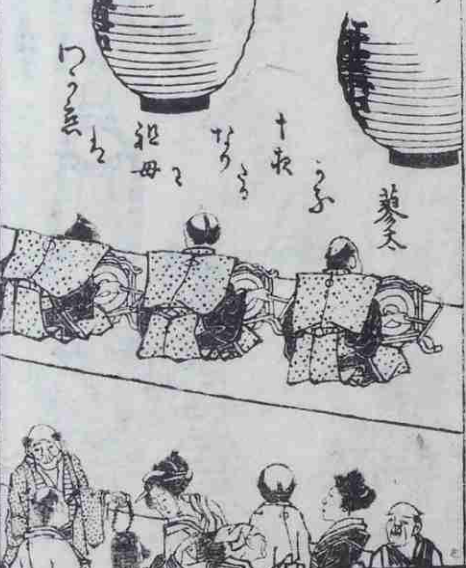
○四日東北野子いさ祭。八日法衣祭。名瀬浦の金刺合。九日依田屋敷祭。濱北の松崎のま。瀬原のいさ祭。
○十日大津田の宮祭。系入祭。天祥祭。○十二日法衣祭。奉拜まつり。○十三日揚屋まつり。宝の市。○十八日法衣祭。田圃まつり。○十八日伊勢まつり。小倉まつり。○十八日伊勢まつり。
○十七日内宮祭。○十八日花園屋敷祭。○廿八日花の祭。行徳の松崎祭。天の寺祭。濱原。○廿二日揚屋まつり。○廿八日大坂天酒まつり。

春泥

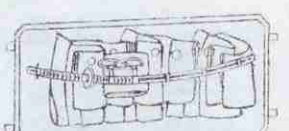


十月 中交の日お寺大社の祭り

○五日遠くを系入山お寺。大徳寺まつり。○十日。○七日大徳寺まつり。○十日。後宮祭。○同日より。十日まで。南野福も。○十三日。○十五日。○十六日。○廿九日。○廿九日。○廿九日。



此の屏風は、
おのづから
おのづから
おのづから



此の屏風は、
おのづから
おのづから
おのづから



此の屏風は、
おのづから
おのづから
おのづから

十一月 初日加茂祭

○初日加茂祭。○二日。○三日。○四日。○五日。○六日。○七日。○八日。○九日。○十日。○十一日。○十二日。○十三日。○十四日。○十五日。○十六日。○十七日。○十八日。○十九日。○二十日。○二十一日。○二十二日。○二十三日。○二十四日。○二十五日。○二十六日。○二十七日。○二十八日。○二十九日。○三十日。



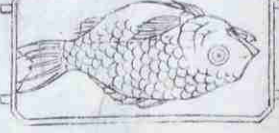
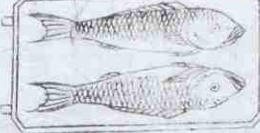
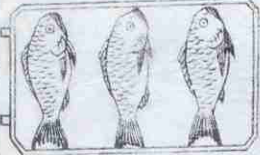
十二月 上卯日お寺大社の祭り

○六日。○七日。○八日。○九日。○十日。○十一日。○十二日。○十三日。○十四日。○十五日。○十六日。○十七日。○十八日。○十九日。○二十日。○二十一日。○二十二日。○二十三日。○二十四日。○二十五日。○二十六日。○二十七日。○二十八日。○二十九日。○三十日。



増字水代節

七十三

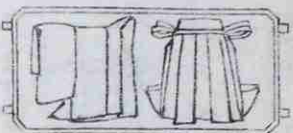
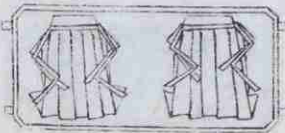
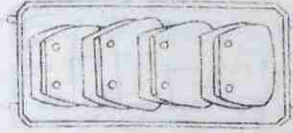


後と合せて
おとこりり
ついで

基不海老の
せうの海老と
わが海老
他、海老の
おものとの
あつた海老
さうな海老
はらと海老
むしあつた
はもあつ



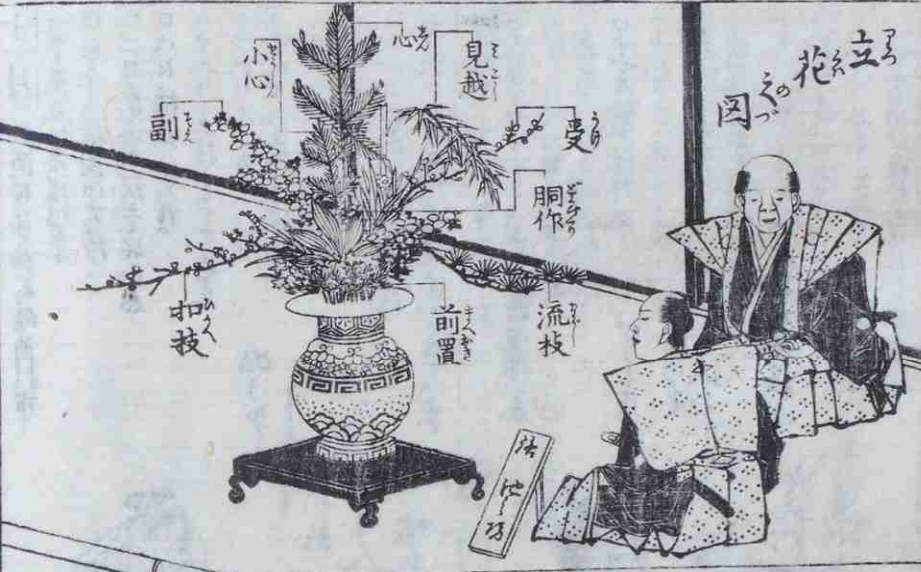
去つたあつた
さうな海老
おものとの
あつた海老
さうな海老
はらと海老
むしあつた
はもあつ



基不海老の
せうの海老と
わが海老
他、海老の
おものとの
あつた海老
さうな海老
はらと海老
むしあつた
はもあつ

基不海老の
せうの海老と
わが海老
他、海老の
おものとの
あつた海老
さうな海老
はらと海老
むしあつた
はもあつ

基不海老の
せうの海老と
わが海老
他、海老の
おものとの
あつた海老
さうな海老
はらと海老
むしあつた
はもあつ



立花の
図
見越
変
胴作
流枝
前置
扣枝
小心

○流世君各々五五五

法	六	五	四	三	二	一	分
...

法	六	五	四	三	二	一	分
...

能面之圖式



當流小謡

高砂
あはれぬのわらわは
もふふてえのいふ
さふふてえのいふ
さふふてえのいふ
さふふてえのいふ
さふふてえのいふ
さふふてえのいふ
さふふてえのいふ

林流

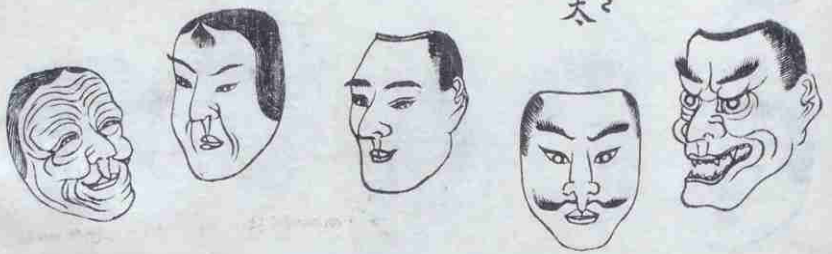
あはれぬのわらわは
もふふてえのいふ
さふふてえのいふ
さふふてえのいふ
さふふてえのいふ
さふふてえのいふ
さふふてえのいふ
さふふてえのいふ

○流世君各々五五五

法	六	五	四	三	二	一	分
...

法	六	五	四	三	二	一	分
...

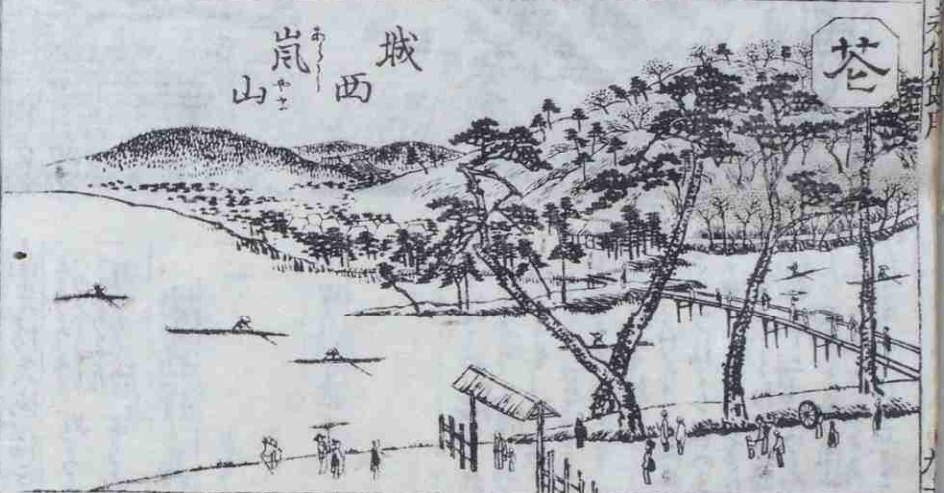
雷 平太 別 歌 喝 大 食 娘 耶 耶 娘



あはれぬのわらわは
もふふてえのいふ
さふふてえのいふ
さふふてえのいふ
さふふてえのいふ
さふふてえのいふ
さふふてえのいふ
さふふてえのいふ

あはれぬのわらわは
もふふてえのいふ
さふふてえのいふ
さふふてえのいふ
さふふてえのいふ
さふふてえのいふ
さふふてえのいふ
さふふてえのいふ

近世地州六歌仙



山中六歌仙

荒木田吉武

元朝の

神代の

吉野の

五郎の

松尾の

かきつばた

松尾の

松尾の

松尾の

松尾の

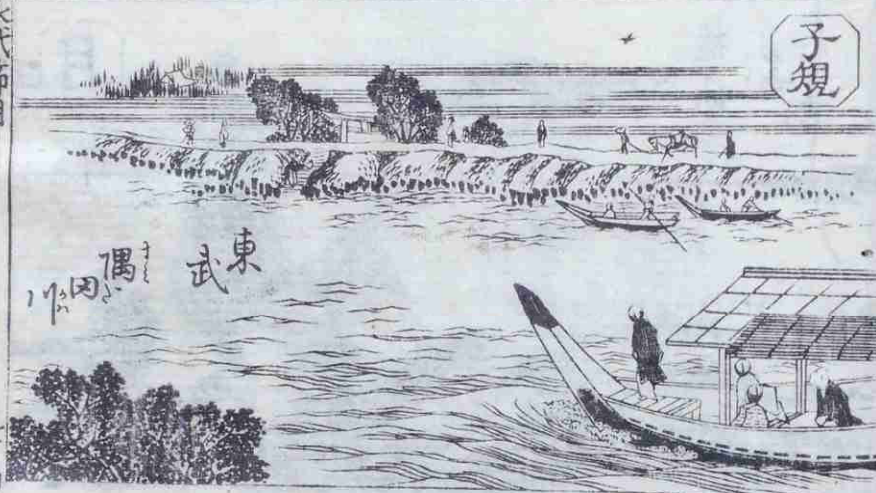
松尾の

松尾の

松尾の

松尾の

子規



西山宗因

ささの

推しの

柏原の

伊藤の

白雲の

白雲の

白雲の

白雲の

白雲の

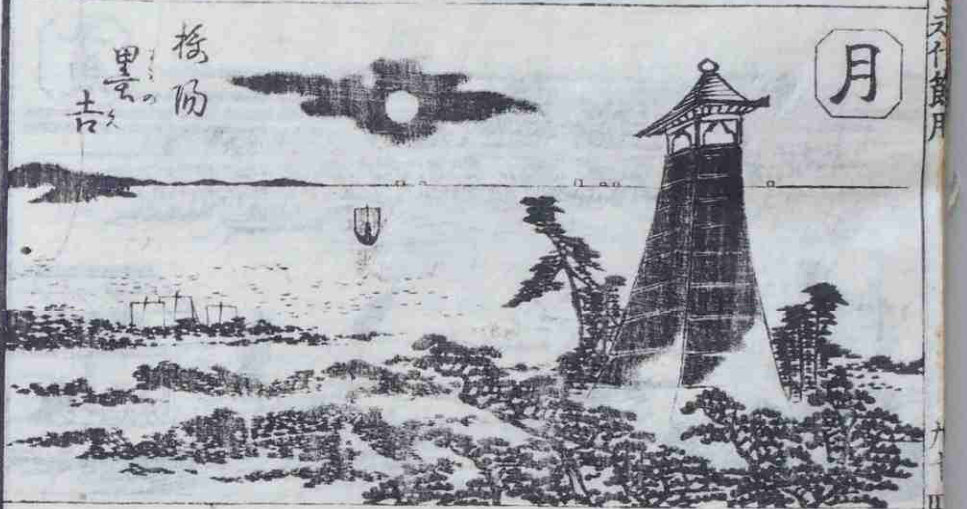
白雲の

白雲の

白雲の

白雲の

白雲の



加茂園

月



雪

橋陽 甲吉

佐州 桑岩 橋

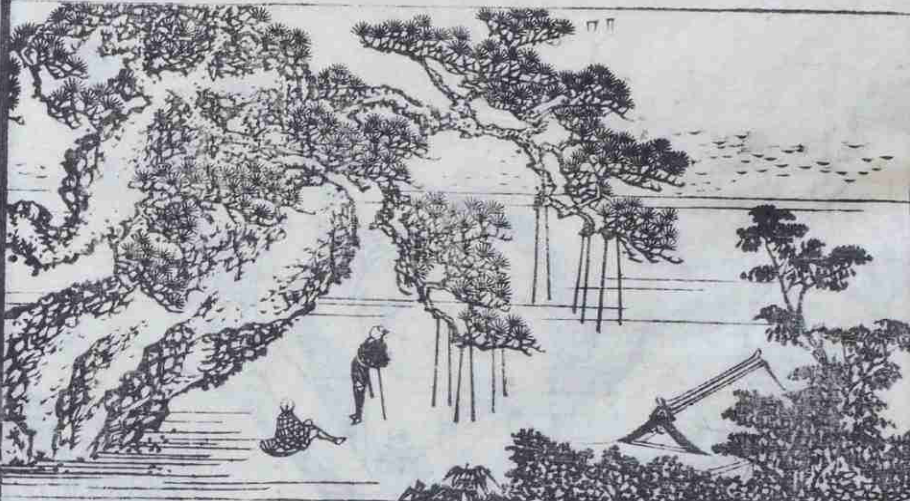
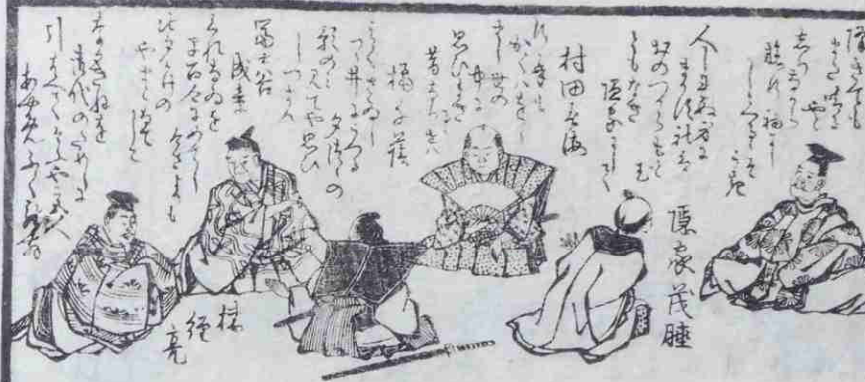
本の下

芭蕉

松尾 千那

東花村 女考

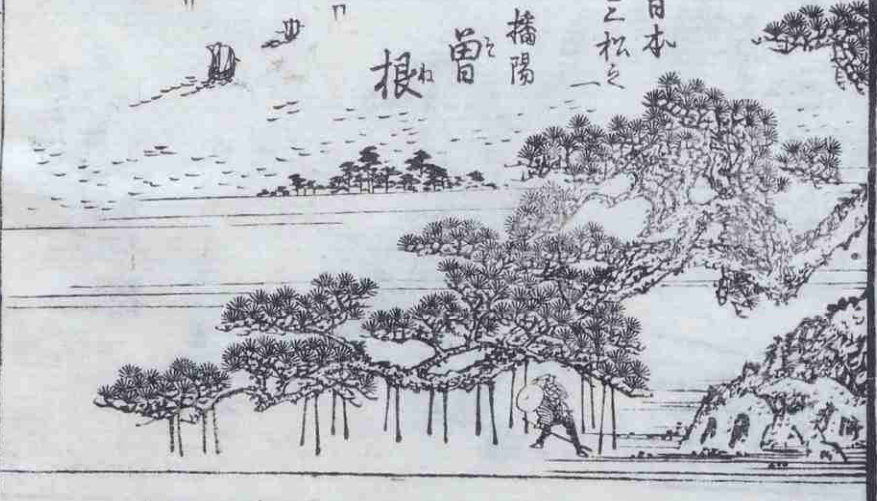
谷田御風



甚養杉風

杉風
白牡丹
神風被涼茶
ついでに
振替
旅のき
腕のき
香房
河合
松坂
園女
栗
もたれ

上田扶成



山田春川

山田春川
表の特
かむ編
さむ毛
昔の春
表の春
白牡丹
ついでに
旅のき
腕のき
香房
河合
松坂
園女
栗
もたれ

満州夜雨

先月ヨリ、この夜、雨、
 降り、粘り、色、深、
 孤燈、若、衰、破、葉、
 秋、向、竹、若、添、
 舟、上、の、故、工、
 夜、の、あ、い、ま、
 夕、暮、
 暮、了、り、と、
 夕、暮、

酒村夕照

酒、村、夕、照、
 舟、上、の、故、工、
 夜、の、あ、い、ま、
 夕、暮、
 暮、了、り、と、
 夕、暮、

同窓秋月

同、窓、秋、月、
 舟、上、の、故、工、
 夜、の、あ、い、ま、
 夕、暮、
 暮、了、り、と、
 夕、暮、

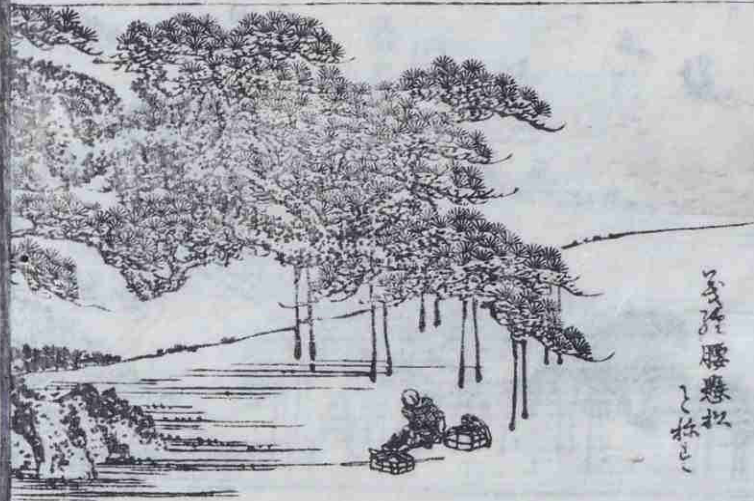
江天暮雲

江、天、暮、雲、
 舟、上、の、故、工、
 夜、の、あ、い、ま、
 夕、暮、
 暮、了、り、と、
 夕、暮、



同窓秋月

同、窓、秋、月、
 舟、上、の、故、工、
 夜、の、あ、い、ま、
 夕、暮、
 暮、了、り、と、
 夕、暮、



新洲層層

新、洲、層、層、
 舟、上、の、故、工、
 夜、の、あ、い、ま、
 夕、暮、
 暮、了、り、と、
 夕、暮、

遠浦帰帆

遠、浦、帰、帆、
 舟、上、の、故、工、
 夜、の、あ、い、ま、
 夕、暮、
 暮、了、り、と、
 夕、暮、

山市晴嵐

山、市、晴、嵐、
 舟、上、の、故、工、
 夜、の、あ、い、ま、
 夕、暮、
 暮、了、り、と、
 夕、暮、

遠寺晚鐘

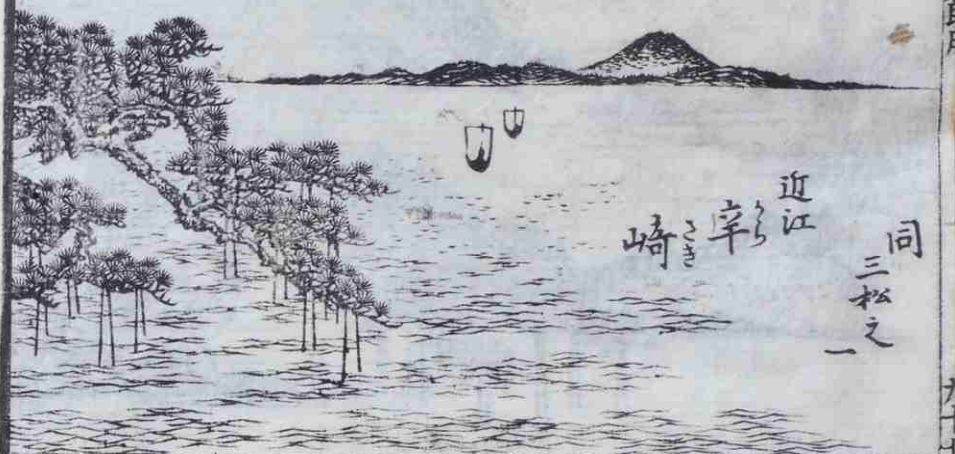
遠、寺、晚、鐘、
 舟、上、の、故、工、
 夜、の、あ、い、ま、
 夕、暮、
 暮、了、り、と、
 夕、暮、

石山燦解

秋風蕭瑟一江雁
暮色蒼茫萬木凋
古今同是客中愁
吹散征鴻萬里秋

月夕竹梅
此山燦解

吹入翠峯花入溼
此山燦解
輕舟短棹無何處
莫恨刻鵠一撮香



同三松之
近江幸崎

矢橋晴帆

約半舟熱向頭
暮色蒼茫萬木凋
古今同是客中愁
吹散征鴻萬里秋

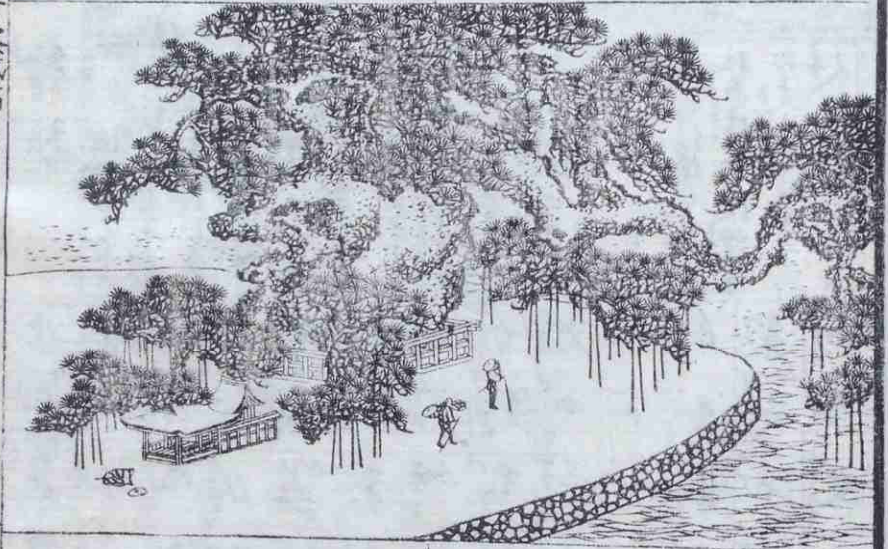
巖夜葉付春無長
吹入翠峯花入溼
此山燦解
輕舟短棹無何處
莫恨刻鵠一撮香

唐崎夜雨

激澗湖光朝露晴
玲瓏山色暮雲橫
唐寄一夜撲棹手
轉作松風半雨聲

唐崎夜雨
此山燦解

晚風常月為東
囊沙宵多照河浦
於是不明八陣圖
此山燦解



三井晚鐘

勢回夕照
海風帆影夕陽
夕陽人散舟搖長
勢回夕照
一色江天有幾多

湖面勝曉魚不成
昏鯨高響出圍城
雲間好是春船月
十倍相樵半夜涼

唐崎夜雨

唐崎夜雨

井。箕。尾。心。房。氏。

鬼

柝

星

張

翼

軫

せ	そ	め	さ	に	け	く	ぬ	ら	つ	た	わ	ぬ	と	に	い
九	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
百	百	百	百	百	百	百	百	百	百	百	百	百	百	百	百
十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十
四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四
百	百	百	百	百	百	百	百	百	百	百	百	百	百	百	百
八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八



參。觜。畢。昴。胃。婁。

九。角。斗。牛。女。虛。危。室。燈。奎。

